

# 目次

## 社会学部

＜現代社会学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	27
5. 教員組織の状況（個人情報を含む内容につき、HPでの公表は割愛）	
6. 留意事項等に対する履行状況等	66
7. その他全般的事項	75

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人関東学院

## (2) 大学名

関東学院大学

## (3) 大学の位置

〒236-8502

神奈川県横浜市金沢区釜利谷南三丁目22番1号

(〒236-8501)

(神奈川県横浜市金沢区六浦東一丁目50番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	( マスダ ヒデオ ) 増田 日出雄 (平成25年4月)		
学長	( キク ヒロヨシ ) 規矩 大義 (平成25年12月)		
学部長	( オオサワ ヨシノブ ) 大澤 善信 (平成27年4月)		
学科長等	( ユアサ ヨウイチ ) 湯浅 陽一 (平成27年4月)	( シンヤ マサシ ) 澁谷 昌史 (平成29年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代 変更の時期：平成29年4月1日 報告年度：(29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
社会学部 現代社会学科 学士 (社会学) 又は 学士 (社会福祉学)	社会学・社会福祉学関係	4年	195人	3年次 2人	784人	平成30年4月 入学定員変更 変更前入学定員:180人 編入学定員:変更なし (30)

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	180人 ( - ) [ - ]	-	180人 ( - ) [ - ]	-	180人 ( 2 ) [ - ]	-	195人 ( 2 ) [ - ]	-	1.08倍			
志願者数	661 ( - ) [ 1 ]	-	582 ( - ) [ 1 ]	-	648 ( - ) [ 2 ]	-	1,127 ( - ) [ 12 ]	-				
受験者数	639 ( - ) [ 1 ]	-	554 ( - ) [ 1 ]	-	631 ( - ) [ 2 ]	-	1,106 ( - ) [ 10 ]	-				
合格者数	408 ( - ) [ 1 ]	-	450 ( - ) [ 1 ]	-	481 ( - ) [ 2 ]	-	493 ( - ) [ 5 ]	-				
B 入学者数	201 ( - ) [ 1 ]	-	193 ( - ) [ 1 ]	-	202 ( - ) [ 2 ]	-	202 ( - ) [ 4 ]	-				
入学定員超過率 B/A	1.11		1.07		1.12		1.03					

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	201 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	193 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	204 [ 2 ] ( 2 )	- [ - ] ( - )	202 [ 4 ] ( - )	- [ - ] ( - )	編入、転入転出学生数内訳 ・ H28年度 2年次の内1人転入  ・ H29年度 3年次の内3人転入 1人転出  ・ H30年度 4年次の内3人転入 1人転出 3年次の内1人転入 2年次の内2人転入  4年次留年生内訳 転入生3人 3年次留年生内訳 H27年度入学生1人 2年次留年生内訳 H28年度入学生4人 転入生1人
2年次			198 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	189 [ 1 ] ( 1 )	- [ - ] ( - )	203 [ 1 ] ( 5 )	- [ - ] ( - )	
3年次							192 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
4年次									
計			201 [ 1 ] ( - )		391 [ 2 ] ( - )				

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	201人	4人	平成27年度	4人	0人	就職(2人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、その他(1人)
平成28年度	391人	9人	平成27年度	6人	0人	就学意欲の低下(1人)、就職(1人)、その他(4人)
			平成28年度	3人	0人	他の教育機関への入学(1人)、就職(1人)、その他(1人)
平成29年度	585人	23人	平成27年度	10人	0人	学力不足(3人)、他の教育機関への入学(2人)、学生個人の心身に関する事情(3人)、その他(2人)
			平成28年度	8人	0人	就学意欲の低下(2人)、他の教育機関への入学(1人)、就職(1人)、その他(4人)
			平成29年度	5人	1人	学力不足(1人)、他の教育機関への入学(1人)、就職(1人)、その他(2人)
平成30年度	767人	3人	平成27年度	0人	0人	
			平成28年度	2人	0人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学(1人)
			平成29年度	1人	0人	就学意欲の低下(1人)
			平成30年度	0人	0人	
合計	1,944人	39人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{201} = \boxed{1.99} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{391} = \boxed{2.3} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{23}{585} = \boxed{3.93} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{767} = \boxed{0.39} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<社会学部 現代社会学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部 / 国際文化学部 (※) 共通科目	キリスト教	1・2春	2								1
	聖書の思想	1・2秋	2								1
	キリスト教と現代	1・2春	2								1
	KGUキャリアデザイン入門	1春	2			1					
	KGUキャリアデザイン基礎 I	1・2秋	2								1
	KGUキャリアデザイン基礎 II	2・3春	2								1
	インターンシップ	3・4秋	2			1					
	哲学	1・2春	2								1
	歴史学	1・2秋	2				1				
	経済学	1・2春	2								1
	政治学	1・2秋	2								1
	法学	1・2春	2								1
	教育学	1・2春	2								1
	心理学	1・2春	2								1
	文学	1・2春	2								1
	芸術学	1・2春	2								1
	日本国憲法	1・2秋	2								1
	文化人類学	1・2秋	2								1
	ことばの科学	1・2秋	2								1
	現代社会を学ぶ	1・2秋	2			1					
	ジェンダー論	1・2秋	2				1				
	メディア論	1・2春	2			1					
	生活と福祉	1・2春	2								1
	障害と社会	1・2春	2					1			
	総合講座 I (建学の精神を学ぶ)	1・2春	2			1					
	総合講座 II (ポランティア論)	1・2秋	2								1
地球と環境	1・2春	2								1	
人間と環境	1・2秋	2			1						
科学史	1・2春	2								1	
数学	1・2秋	2								1	
論理学	1・2秋	2								1	
基礎ゼミナール	1春	2			8	6				4	
情報リテラシー	1春・秋	2								3	
文章を学ぶ	1春・秋	2								2	
手話1	2・3春	2								2	
手話2	2・3秋	2								2	
健康スポーツ I-1	1春	1								2	
健康スポーツ I-2	1秋	1								2	
健康スポーツ II-1	2春	1								1	
健康スポーツ II-2	2秋	1								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部 / 国際文化学部 (※) 共通科目	キリスト教	1・2春・秋	2								1
	聖書の思想	1・2春・秋	2								1
	キリスト教と現代	1・2春・秋	2								1
	KGUキャリアデザイン入門	1春	2				1				
	KGUキャリアデザイン基礎 I	1・2秋	2								1
	KGUキャリアデザイン基礎 II	2・3春	2								1
	KGUキャリアデザイン応用 I	2・3・4春	2								1
	KGUインターンシップ I (事前指導)	3春	1				1				
	KGUインターンシップ II (実習)	3・4秋	1				1				
	哲学	1・2春	2								1
	歴史学	1・2春	2					1			
	経済学	1・2春	2								1
	政治学	1・2秋	2								1
	法学	1・2春	2								1
	教育学	1・2春	2								1
	心理学	1・2春	2								2
	文学	1・2春・秋	2								3
	芸術学	1・2春	2								1
	日本国憲法	1・2秋	2								2
	多文化世界を学ぶ	1・2秋	2								1
	ことばの科学	1・2秋	2								1
	現代社会を学ぶ	1・2秋	2			1					
	ジェンダー論	1・2秋	2					1			
	メディア論	1・2春	2			1					
	生活と福祉	1・2春	2						1		
	障害と社会	1・2春	2						1		
総合講座 I (建学の精神を学ぶ)	1・2春	2			1					2	
総合講座 II (ポランティア論)	1・2秋	2								4	
地球と環境	1・2春	2								1	
人間と環境	1・2春	2			1						
科学史	1・2春	2						1			
数学	1・2秋	2								1	
論理学	1・2秋	2								1	
基礎ゼミナール	1春・秋	2			8	3				4	
情報リテラシー	1春・秋	2								5	
文章を学ぶ	1春・秋	2								2	
手話1	2・3春	2								2	
手話2	2・3秋	2								2	
健康スポーツ I-1	1春	1								7	
健康スポーツ I-2	1秋	1								7	
健康スポーツ II-1	2春	1								3	
健康スポーツ II-2	2秋	1								3	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部／国際文化学部（※）共通科目	英語コミュニケーションⅠ-1	1春	1								5
	英語コミュニケーションⅠ-2	1秋	1								5
	英語リーディングⅠ-1	1春	1								5
	英語リーディングⅠ-2	1秋	1								5
	英語グラマー&ライティングⅠ-1	2春	1								5
	英語グラマー&ライティングⅠ-2	2秋	1								5
	英語コミュニケーションⅡ-1	2春	1								5
	英語コミュニケーションⅡ-2	2秋	1								5
	英語リーディングⅡ-1	3・4春	1								1
	英語リーディングⅡ-2	3・4秋	1								1
	英語グラマー&ライティングⅡ-1	3・4春	1								1
	英語グラマー&ライティングⅡ-2	3・4秋	1								1
	日本語Ⅰ-1	1春	1								1
	日本語Ⅰ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅱ-1	1春	1								1
	日本語Ⅱ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅲ-1	2春	1								1
	日本語Ⅲ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅳ-1	2春	1								1
	日本語Ⅳ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅴ-1	3・4春	1								1
	日本語Ⅴ-2	3・4秋	1								1
	日本語Ⅵ-1	3・4春	1								2
	日本語Ⅵ-2	3・4秋	1								2
	英語Ⅰ-1	1春	1								1
	英語Ⅰ-2	1秋	1								1
	英語Ⅱ-1	1春	1								1
	英語Ⅱ-2	1秋	1								1
	英語Ⅲ-1	2春	1								1
	英語Ⅲ-2	2秋	1								1
	ドイツ語理解1	1春	1								1
	ドイツ語理解2	1秋	1								1
	ドイツ語表現1	1春	1								1
	ドイツ語表現2	1秋	1								1
	ドイツ語総合1	2春	1								1
	ドイツ語総合2	2秋	1								1
	フランス語理解1	1春	1								1
	フランス語理解2	1秋	1								1
	フランス語表現1	1春	1								1
	フランス語表現2	1秋	1								1
フランス語総合1	2春	1								1	
フランス語総合2	2秋	1								1	
スペイン語理解1	1春	1								1	
スペイン語理解2	1秋	1								1	
スペイン語表現1	1春	1								1	
スペイン語表現2	1秋	1								1	
スペイン語総合1	2春	1								1	
スペイン語総合2	2秋	1								1	
中国語理解1	1春	1								1	
中国語理解2	1秋	1								1	
中国語表現1	1春	1								1	
中国語表現2	1秋	1								1	
中国語総合1	2春	1								1	
中国語総合2	2秋	1								1	
韓国・朝鮮語理解1	1春	1								1	
韓国・朝鮮語理解2	1秋	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部／国際文化学部（※）共通科目	英語コミュニケーションⅠ-1	1春・秋	1								7
	英語コミュニケーションⅠ-2	1春・秋	1								7
	英語リーディングⅠ-1	1春・秋	1								6
	英語リーディングⅠ-2	1春・秋	1								6
	英語グラマー&ライティングⅠ-1	2春・秋	1								6
	英語グラマー&ライティングⅠ-2	2春・秋	1								6
	英語コミュニケーションⅡ-1	2春・秋	1								7
	英語コミュニケーションⅡ-2	2春・秋	1								7
	英語リーディングⅡ-1	3・4春	1								1
	英語リーディングⅡ-2	3・4秋	1								1
	英語グラマー&ライティングⅡ-1	3・4春	1								1
	英語グラマー&ライティングⅡ-2	3・4秋	1								1
	日本語Ⅰ-1	1春	1								1
	日本語Ⅰ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅱ-1	1春	1								1
	日本語Ⅱ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅲ-1	2春	1								1
	日本語Ⅲ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅳ-1	2春	1								1
	日本語Ⅳ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅴ-1	2・3・4春	1								1
	日本語Ⅴ-2	2・3・4秋	1								1
	日本語Ⅵ-1	2・3・4春	1								1
	日本語Ⅵ-2	2・3・4秋	1								1
	英語Ⅰ-1	1春	1								1
	英語Ⅰ-2	1秋	1								1
	英語Ⅱ-1	1春	1								1
	英語Ⅱ-2	1秋	1								1
	英語Ⅲ-1	2春	1								1
	英語Ⅲ-2	2秋	1								1
	ドイツ語理解1	1春	1								2
	ドイツ語理解2	1秋	1								2
	ドイツ語表現1	1春	1								1
	ドイツ語表現2	1秋	1								1
	ドイツ語総合1	2春	1								2
	ドイツ語総合2	2秋	1								2
	フランス語理解1	1春	1								3
	フランス語理解2	1秋	1								3
	フランス語表現1	1春	1								2
	フランス語表現2	1秋	1								2
フランス語総合1	2春	1								2	
フランス語総合2	2秋	1								2	
スペイン語理解1	1春	1								1	
スペイン語理解2	1秋	1								1	
スペイン語表現1	1春	1								1	
スペイン語表現2	1秋	1								1	
スペイン語総合1	2春	1								1	
スペイン語総合2	2秋	1								1	
中国語理解1	1春	1							1	1	
中国語理解2	1秋	1							1	1	
中国語表現1	1春	1							1	1	
中国語表現2	1秋	1							1	1	
中国語総合1	2春	1							1	1	
中国語総合2	2秋	1							1	1	
韓国・朝鮮語理解1	1春	1							1	1	
韓国・朝鮮語理解2	1秋	1							1	1	

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	韓国・朝鮮語表現1	1春		1							1
	韓国・朝鮮語表現2	1秋		1							1
	韓国・朝鮮語総合1	2春		1							1
	韓国・朝鮮語総合2	2秋		1							1
	海外・留学英語1(TOEFL)	1・2春		1							1
	海外・留学英語2(TOEFL)	1・2秋		1							1
	基礎・実用英語1(英検)	1・2春		1							1
	基礎・実用英語2(英検)	1・2秋		1							1
	就職・実務英語1(TOEIC)	2・3春		1							1
	就職・実務英語2(TOEIC)	2・3秋		1							1
	海外語学演習(英語)	2・3春・秋		2		1					
	海外語学演習(ドイツ語)	2・3春・秋		2		1					
	海外語学演習(フランス語)	2・3春・秋		2		1					
	海外語学演習(中国語)	2・3春・秋		2		1					
	海外語学演習(韓国語)	2・3春・秋		2		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	韓国・朝鮮語表現1	1春		1							1
	韓国・朝鮮語表現2	1秋		1							1
	韓国・朝鮮語総合1	2春		1							1
	韓国・朝鮮語総合2	2秋		1							1
	海外・留学英語1(TOEFL)	1・2春		1							1
	海外・留学英語2(TOEFL)	1・2秋		1							1
	基礎・実用英語1(英検)	1・2春		1							1
	基礎・実用英語2(英検)	1・2秋		1							1
	就職・実務英語1(TOEIC)	2・3春		1							1
	就職・実務英語2(TOEIC)	2・3秋		1							1
	海外語学演習(英語)	1・2・3・4春・秋		2		1					
	海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4春・秋		2		1					
	海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4春・秋		2		1					
	海外語学演習(中国語)	1・2・3・4春・秋		2		1					
	海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4春・秋		2		1					
	KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4春		2							1
	KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4春		2							1
	KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4秋		2							1
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4春		2							1	
KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4秋		2							2	
KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4春		2							2	
KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4秋		2							1	
KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4秋		2							1	
KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4春		2							1	
KGUかながわ学(コミュニティ)	1・2・3・4春		2							1	
【神奈川県情報サービス産業協会 協力講座】 かながわ学(IT産業)	1・2・3・4秋		2							1	
地域創生特論1(横浜)	1・2・3・4春		1							1	
地域創生特論2(川崎)	1・2・3・4春		1							2	
地域創生特論3(横須賀)	1・2・3・4秋		1							2	
地域創生特論4(鎌倉)	1・2・3・4春		1							2	
地域創生特論5(逗子)	1・2・3・4春		1							2	
地域創生特論6(三浦)	1・2・3・4秋		1							2	
地域創生特論7(葉山)	1・2・3・4秋		1							2	
地域創生特論8(厚木)	1・2・3・4春		1							2	
地域創生特論9(茅ヶ崎)	1・2・3・4秋		1							2	
地域創生特論10(小田原)	1・2・3・4秋		1							2	
地域創生特論11(神奈川)	1・2・3・4秋		1							2	



【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会学概論1	1春		2			1					
	社会学概論2	1秋		2			1					
	社会福祉概論1	1春		2			1					
	社会福祉概論2	1秋		2			1					
	メディアリテラシーを学ぶ	1春		2		1						
	社会心理学	1秋		2							1	
	日本史1	1・2春		2							1	
	日本史2	1・2秋		2							1	
	外国史1	1・2春		2			1					
	外国史2	1・2秋		2							1	
	日本文化史	1・2秋		2		1						1
	西洋文化史	1・2春		2							1	
	イギリス史	1・2春		2							1	
	哲学概論1	1・2春		2							1	
	哲学概論2	1・2秋		2							1	
	法学概論(国際法を含む)1	1・2春		2							1	
	法学概論(国際法を含む)2	1・2秋		2							1	
	倫理学概論1	1・2春		2							1	
	倫理学概論2	1・2秋		2							1	
	社会調査の基礎	2春		2		1						
	社会調査の技法	2秋		2		1						
	福祉の社会学	2春		2		1						
	現代日本の福祉社会	2秋		2		1						
	人間形成論	2春		2							1	
	教育史	2秋		2							1	
専門科目	高齢者福祉論	1秋		2		1						
	障害者福祉論	1秋		2			1					
	子ども家庭福祉論	1秋		2			1					
	日本近現代史	1・2秋		2							1	
	社会思想史	1・2秋		2							1	
	人文地理学1	1・2春		2							1	
	人文地理学2	1・2秋		2							1	
	自然地理学1	1・2春		2							1	
	自然地理学2	1・2秋		2							1	
	地誌学1	1・2春		2							1	
	地誌学2	1・2秋		2							1	
	憲法	1・2春		2							1	
	民法	1・2秋		2							1	
	若者文化論	1・2秋		2		1						
	地域社会論	1・2春		2							1	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2春		2		1						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2秋		2		1						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2秋		2			1					
	社会学史1	2・3春		2		1						
	社会学史2	2・3秋		2		1						
	環境と社会の歴史	2・3春		2		1						
	現代社会論	2・3秋		2			1					
	宗教と社会	2・3秋		2							1	
	社会人類学	2・3秋		2							1	
	社会学理論の基礎	2・3春		2		1						
	社会集団論の基礎	2・3春		2		1						
	産業社会学の基礎	2・3春		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会学概論1	1春		2			1					
	社会学概論2	1秋		2			1					
	社会福祉概論1	1春		2			1					
	社会福祉概論2	1秋		2			1					
	メディアリテラシーを学ぶ	1春		2		1						
	社会心理学	1春		2							1	
	日本史1	1・2春		2							1	
	日本史2	1・2秋		2							1	
	外国史1	1・2春		2			1					
	外国史2	1・2秋		2							1	
	日本文化史	1・2秋		2							1	
	西洋文化史	1・2春		2							1	
	イギリス史	1・2春		2							1	
	哲学概論1	1・2春		2							1	
	哲学概論2	1・2秋		2							1	
	法学概論(国際法を含む)1	1・2春		2							1	
	法学概論(国際法を含む)2	1・2秋		2							1	
	倫理学概論1	1・2春		2							1	
	倫理学概論2	1・2秋		2							1	
	社会調査の基礎	2春		2			1					
	社会調査の技法	2秋		2			1					
	福祉の社会学	2春		2			1					
	現代日本の福祉社会	2秋		2			1					
	人間形成論	2秋		2							1	
	教育史	2秋		2							1	
専門科目	高齢者福祉論	1秋		2			1					
	障害者福祉論	1秋		2				1				
	子ども家庭福祉論	1秋		2				1				
	日本近現代史	1・2秋		2							1	
	社会思想史	1・2春		2							1	
	人文地理学1	1・2春		2							1	
	人文地理学2	1・2秋		2							1	
	自然地理学1	1・2春		2							1	
	自然地理学2	1・2秋		2							1	
	地誌学1	1・2春		2							1	
	地誌学2	1・2秋		2							1	
	憲法	1・2春		2							1	
	民法	1・2秋		2							1	
	若者文化論	1・2秋		2				1				
	地域社会論	1・2春		2							1	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2春		2			1					
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2秋		2			1					
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2秋		2				1				
	社会学史1	2・3春		2			1					
	社会学史2	2・3秋		2			1					
	環境と社会の歴史	2・3春		2			1					
	現代社会論	2・3秋		2				1				
	宗教と社会	2・3秋		2							1	
	社会人類学	2・3秋		2							1	
	社会学理論の基礎	2・3春		2			1					
	社会集団論の基礎	2・3春		2			1					
	産業社会学の基礎	2・3春		2			1					

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	フィールドワーク入門	2・3秋	2								1
	地域の社会計画	2・3春	2			1					
	地方行政と法	2・3春	2								1
	現代生活論	2・3秋	2								1
	家族社会学	2・3春	2				1				
	生涯学習概論	2・3春	2								1
	生涯スポーツ論	2・3春	2								1
	教育と社会	2・3春	2				1				
	図書館概論	2・3春	2								1
	文献情報の基礎	2・3春	2								1
	社会情報処理Ⅰ	2・3春	2				1				4
	社会保障総論	2・3春	2				1				
	社会保障サービス	2・3秋	2				1				
	介護福祉論	2・3春	2								1
	公的扶助論	2・3秋	2				1				
	地域福祉の理論	2・3春	2				1				
	地域福祉の方法	2・3秋	2				1				
	ソーシャルワーク の理論と方法Ⅲ	3春	2					1			
	高齢期における生活問題	2春	2				1				
	子ども虐待防止論	2春	2					1			
	相談援助実習指導Ⅰ	2秋	2					2			
	社会学理論の応用	2・3秋	2				1				
	社会集団論の応用	2・3秋	2				1				
	産業社会学の応用	2・3秋	2				1				
	環境問題と現代社会	2・3秋	2				1				
	リスクと社会	2・3秋	2								1
	現代のキリスト教社会	2・3春	2								1
	比較宗教学特殊講義	2・3秋	2								1
	比較社会論	2・3春	2								1
	比較地域社会計画	2・3秋	2				1				
	地方政策と法	2・3秋	2								1
	観光社会学	2・3秋	2								1
	都市を生きる	2・3秋	2				1				
	ジェンダー社会学	2・3秋	2					1			
	情報行動論	2・3春	2				1				
	集合行動論	2・3秋	2				1				
	組織社会学	2・3秋	2								1
	学校と教育問題	2・3秋	2					1			
	社会教育論	2・3春	2								1
	地域社会の形成と教育	2・3秋	2								1
	現代社会と生涯学習	2・3秋	2								1
	文献情報の活用	2・3秋	2								1
	社会情報処理Ⅱ	2・3秋	2					1			4
	医療福祉論	2・3春	2								1
	医学知識	2・3春	2								1
権利擁護と成年後 見制度	2・3春	2					1				
福祉行財政と福祉計画	2・3春	2								1	
福祉サービスの組織と経営	2・3秋	2								1	
国際福祉援助	2・3秋	2								1	
NPO・市民活動支援	2・3秋	2								1	
社会問題を考える	3春	2				1					
地方自治体の行財政	3秋	2								1	
産業社会変動論	3春	2				1					
グローバル社会論	3秋	2								1	
アジアの社会	3春	2				1					
欧米の社会	3秋	2								1	
社会情報処理Ⅲ	3春	2								1	
地域社会の質的研究	3秋	2				1					
スクールソーシャルワーク論	3秋	2					1				
多文化ソーシャルワーク	3秋	2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	フィールドワーク入門	2・3春	2								1
	地域の社会計画	2・3春	2			1					
	地方行政と法	2・3春	2								1
	現代生活論	2・3春	2								1
	家族社会学	2・3春	2					1			
	生涯学習概論	2・3春	2								1
	生涯スポーツ論	2・3春	2								1
	教育と社会	2・3春	2					1			
	図書館概論	1・2・3・4春	2								1
	文献情報の基礎	2・3春	2								1
	社会情報処理Ⅰ	2・3春・秋	2					1			3
	社会保障総論	2・3春	2				1				
	社会保障サービス	2・3秋	2				1				
	介護福祉論	2・3春	2								1
	公的扶助論	2・3秋	2					1			
	地域福祉の理論	2・3春	2				1				
	地域福祉の方法	2・3秋	2					1			
	ソーシャルワーク の理論と方法Ⅲ	3春	2					1			
	高齢期における生活問題	2春	2					1			
	子ども虐待防止論	2春	2					1			
	相談援助実習指導Ⅰ	2秋	2					1	1		
	社会学理論の応用	2・3秋	2				1				
	社会集団論の応用	2・3秋	2				1				
	産業社会学の応用	2・3秋	2				1				
	環境問題と現代社会	2・3秋	2				1				
	リスクと社会	2・3秋	2								1
	現代のキリスト教社会	2・3春	2								1
	比較宗教学特殊講義	2・3秋	2								1
	比較社会論	2・3春	2								1
	比較地域社会計画	2・3秋	2				1				
	地方政策と法	2・3秋	2								1
	観光社会学	2・3秋	2								1
	都市を生きる	2・3秋	2				1				
	ジェンダー社会学	2・3春	2					1			
	情報行動論	2・3春	2				1				
	集合行動論	2・3秋	2					1			
	組織社会学	2・3秋	2								1
	学校と教育問題	2・3秋	2						1		
	社会教育論	2・3春	2								1
	地域社会の形成と教育	2・3秋	2								1
	現代社会と生涯学習	2・3秋	2								1
	文献情報の活用	2・3秋	2								1
	社会情報処理Ⅱ	2・3春・秋	2					1			3
	医療福祉論	2・3秋	2								1
	医学知識	2・3秋	2								1
権利擁護と成年後 見制度	2・3春	2					1				
福祉行財政と福祉計画	2・3春	2								1	
福祉サービスの組織と経営	2・3秋	2								1	
国際福祉援助	2・3春	2								1	
NPO・市民活動支援	2・3秋	2								1	
社会問題を考える	3春	2				1					
地方自治体の行財政	3秋	2								1	
産業社会変動論	3春	2				1					
グローバル社会論	3秋	2								1	
アジアの社会	3春	2				1					
欧米の社会	3春	2								1	
社会情報処理Ⅲ	3春・秋	2								1	
地域社会の質的研究	3秋	2				1					
スクールソーシャルワーク論	3秋	2					1				
多文化ソーシャルワーク	3秋	2				1					



【平成27年度】

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	キリスト教	1・2春	2								1
	聖書の思想	1・2秋	2								1
	キリスト教と現代	1・2春	2								1
	KGUキャリアデザイン入門	1春	2			1					
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2秋	2								1
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3春	2								1
	<b>KGUキャリアデザイン応用Ⅰ</b>	<b>2・3・4春</b>	<b>2</b>								<b>1</b>
	KGUインターンシップ実習	3・4春	2			1					
	哲学	1・2春	2					1			1
	歴史学	1・2春	2					1			
	経済学	1・2春	2								1
	政治学	1・2秋	2								1
	法学	1・2春	2								1
	教育学	1・2春	2								1
	心理学	1・2春	2								1
	文学	1・2春	2								<b>3</b>
	芸術学	1・2春	2								1
	日本国憲法	1・2秋	2								1
	<b>多文化世界を学ぶ</b>	1・2秋	2								1
	ことばの科学	1・2秋	2								1
	現代社会を学ぶ	1・2秋	2			1					
	ジェンダー論	1・2秋	2					1			
	メディア論	1・2春	2			1					
	生活と福祉	1・2春	2								1
	障害と社会	1・2春	2					1			
	総合講座Ⅰ(建学の精神を学ぶ)	1・2春	2			1					<b>2</b>
	総合講座Ⅱ(ポランティア論)	1・2秋	2								<b>4</b>
	地球と環境	1・2春	2								1
	人間と環境	1・2秋	2			1					
	科学史	1・2春	2								1
数学	1・2秋	2								1	
論理学	1・2秋	2								1	
基礎ゼミナール	1春	2			8	6				4	
情報リテラシー	1春・秋	2								3	
文章を学ぶ	1春・秋	2								2	
手話1	2・3春	2								2	
手話2	2・3秋	2								2	
健康スポーツⅠ-1	1春	1								2	
健康スポーツⅠ-2	1秋	1								2	
健康スポーツⅡ-1	2春	1								1	
健康スポーツⅡ-2	2秋	1								1	
英語コミュニケーションⅠ-1	1春	1								5	
英語コミュニケーションⅠ-2	1秋	1								5	
英語リーディングⅠ-1	1春	1								5	
英語リーディングⅠ-2	1秋	1								5	
英語グラマー&ライティングⅠ-1	2春	1								5	
英語グラマー&ライティングⅠ-2	2秋	1								5	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	キリスト教	1・2春	2								1
	聖書の思想	1・2秋	2								1
	キリスト教と現代	1・2春	2								1
	KGUキャリアデザイン入門	1春	2					1			
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2秋	2								1
	KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3春	2								1
	<b>KGUキャリアデザイン応用Ⅰ</b>	<b>2・3・4春</b>	<b>2</b>								<b>1</b>
	KGUインターンシップ実習	3・4春	2					1			
	哲学	1・2春	2						1		1
	歴史学	1・2春	2						1		
	経済学	1・2春	2								1
	政治学	1・2秋	2								1
	法学	1・2春	2								1
	教育学	1・2春	2								1
	心理学	1・2春	2								1
	文学	1・2春	2								<b>3</b>
	芸術学	1・2春	2								1
	日本国憲法	1・2秋	2								1
	<b>多文化世界を学ぶ</b>	1・2秋	2								1
	ことばの科学	1・2秋	2								1
	現代社会を学ぶ	1・2秋	2					1			
	ジェンダー論	1・2秋	2						1		
	メディア論	1・2春	2					1			
	生活と福祉	1・2春	2								1
	障害と社会	1・2春	2						1		
	総合講座Ⅰ(建学の精神を学ぶ)	1・2春	2					1			<b>2</b>
	総合講座Ⅱ(ポランティア論)	1・2秋	2								<b>4</b>
	地球と環境	1・2春	2								1
	人間と環境	1・2秋	2						1		
	科学史	1・2春	2								1
数学	1・2秋	2								1	
論理学	1・2秋	2								1	
基礎ゼミナール	1春	2						<b>9</b>	<b>5</b>	4	
情報リテラシー	1春・秋	2								3	
文章を学ぶ	1春・秋	2								2	
手話1	2・3春	2								2	
手話2	2・3秋	2								2	
健康スポーツⅠ-1	1春	1								2	
健康スポーツⅠ-2	1秋	1								2	
健康スポーツⅡ-1	2春	1								1	
健康スポーツⅡ-2	2秋	1								1	
英語コミュニケーションⅠ-1	1春	1								5	
英語コミュニケーションⅠ-2	1秋	1								5	
英語リーディングⅠ-1	1春	1								5	
英語リーディングⅠ-2	1秋	1								5	
英語グラマー&ライティングⅠ-1	2春	1								5	
英語グラマー&ライティングⅠ-2	2秋	1								5	

【平成27年度】

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部 国際文化学部(※) 共通科目	英語コミュニケーションⅡ-1	2春	1								5
	英語コミュニケーションⅡ-2	2秋	1								5
	英語リーディングⅡ-1	3・4春		1							1
	英語リーディングⅡ-2	3・4秋		1							1
	英語グラマー&ライティングⅡ-1	3・4春		1							1
	英語グラマー&ライティングⅡ-2	3・4秋		1							1
	日本語Ⅰ-1	1春	1								1
	日本語Ⅰ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅱ-1	1春	1								1
	日本語Ⅱ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅲ-1	2春	1								1
	日本語Ⅲ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅳ-1	2春	1								1
	日本語Ⅳ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅴ-1	2・3・4春	1	1							1
	日本語Ⅴ-2	2・3・4秋	1	1							1
	日本語Ⅵ-1	2・3・4春	1	1							2
	日本語Ⅵ-2	2・3・4秋	1	1							2
	英語Ⅰ-1	1春	1	1							1
	英語Ⅰ-2	1秋	1	1							1
	英語Ⅱ-1	1春	1	1							1
	英語Ⅱ-2	1秋	1	1							1
	英語Ⅲ-1	2春	1	1							1
	英語Ⅲ-2	2秋	1	1							1
	ドイツ語理解1	1春	1	1							1
	ドイツ語理解2	1秋	1	1							1
	ドイツ語表現1	1春	1	1							1
	ドイツ語表現2	1秋	1	1							1
	ドイツ語総合1	2春	1	1							1
	ドイツ語総合2	2秋	1	1							1
	フランス語理解1	1春	1	1							1
	フランス語理解2	1秋	1	1							1
	フランス語表現1	1春	1	1							1
	フランス語表現2	1秋	1	1							1
	フランス語総合1	2春	1	1							1
	フランス語総合2	2秋	1	1							1
	スペイン語理解1	1春	1	1							1
	スペイン語理解2	1秋	1	1							1
	スペイン語表現1	1春	1	1							1
	スペイン語表現2	1秋	1	1							1
	スペイン語総合1	2春	1	1							1
	スペイン語総合2	2秋	1	1							1
	中国語理解1	1春	1	1							1
	中国語理解2	1秋	1	1							1
	中国語表現1	1春	1	1							1
中国語表現2	1秋	1	1							1	
中国語総合1	2春	1	1							1	
中国語総合2	2秋	1	1							1	
韓国・朝鮮語理解1	1春	1	1							1	
韓国・朝鮮語理解2	1秋	1	1							1	
韓国・朝鮮語表現1	1春	1	1							1	
韓国・朝鮮語表現2	1秋	1	1							1	
韓国・朝鮮語総合1	2春	1	1							1	
韓国・朝鮮語総合2	2秋	1	1							1	
海外・留学英語1(TOEFL)	1・2春	1	1							1	
海外・留学英語2(TOEFL)	1・2秋	1	1							1	
基礎・実用英語1(英検)	1・2春	1	1							1	
基礎・実用英語2(英検)	1・2秋	1	1							1	
就職・実務英語1(TOEIC)	2・3春	1	1							1	
就職・実務英語2(TOEIC)	2・3秋	1	1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部 国際文化学部(※) 共通科目	英語コミュニケーションⅡ-1	2春	1								5
	英語コミュニケーションⅡ-2	2秋	1								5
	英語リーディングⅡ-1	3・4春		1							1
	英語リーディングⅡ-2	3・4秋		1							1
	英語グラマー&ライティングⅡ-1	3・4春		1							1
	英語グラマー&ライティングⅡ-2	3・4秋		1							1
	日本語Ⅰ-1	1春	1								1
	日本語Ⅰ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅱ-1	1春	1								1
	日本語Ⅱ-2	1秋	1								1
	日本語Ⅲ-1	2春	1								1
	日本語Ⅲ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅳ-1	2春	1								1
	日本語Ⅳ-2	2秋	1								1
	日本語Ⅴ-1	2・3・4春	1	1							1
	日本語Ⅴ-2	2・3・4秋	1	1							1
	日本語Ⅵ-1	2・3・4春	1	1							1
	日本語Ⅵ-2	2・3・4秋	1	1							1
	英語Ⅰ-1	1春	1	1							1
	英語Ⅰ-2	1秋	1	1							1
	英語Ⅱ-1	1春	1	1							1
	英語Ⅱ-2	1秋	1	1							1
	英語Ⅲ-1	2春	1	1							1
	英語Ⅲ-2	2秋	1	1							1
	ドイツ語理解1	1春	1	1							1
	ドイツ語理解2	1秋	1	1							1
	ドイツ語表現1	1春	1	1							1
	ドイツ語表現2	1秋	1	1							1
	ドイツ語総合1	2春	1	1							1
	ドイツ語総合2	2秋	1	1							1
	フランス語理解1	1春	1	1							1
	フランス語理解2	1秋	1	1							1
	フランス語表現1	1春	1	1							1
	フランス語表現2	1秋	1	1							1
	フランス語総合1	2春	1	1							1
	フランス語総合2	2秋	1	1							1
	スペイン語理解1	1春	1	1							1
	スペイン語理解2	1秋	1	1							1
	スペイン語表現1	1春	1	1							1
	スペイン語表現2	1秋	1	1							1
	スペイン語総合1	2春	1	1							1
	スペイン語総合2	2秋	1	1							1
	中国語理解1	1春	1	1							1
	中国語理解2	1秋	1	1							1
	中国語表現1	1春	1	1							1
中国語表現2	1秋	1	1							1	
中国語総合1	2春	1	1							1	
中国語総合2	2秋	1	1							1	
韓国・朝鮮語理解1	1春	1	1							1	
韓国・朝鮮語理解2	1秋	1	1							1	
韓国・朝鮮語表現1	1春	1	1							1	
韓国・朝鮮語表現2	1秋	1	1							1	
韓国・朝鮮語総合1	2春	1	1							1	
韓国・朝鮮語総合2	2秋	1	1							1	
海外・留学英語1(TOEFL)	1・2春	1	1							1	
海外・留学英語2(TOEFL)	1・2秋	1	1							1	
基礎・実用英語1(英検)	1・2春	1	1							1	
基礎・実用英語2(英検)	1・2秋	1	1							1	
就職・実務英語1(TOEIC)	2・3春	1	1							1	
就職・実務英語2(TOEIC)	2・3秋	1	1							1	

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会学部／国際文化学部（※）	海外語学演習(英語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(中国語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
社会学部／国際文化学部（※）	共通科目											
	KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4春	2									1
	KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4春	2									1
	KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4春	2									1
	KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4春	2									1
専門科目	社会学概論1	1春	2		1	1						
	社会学概論2	1秋	2		1	1						
	社会福祉概論1	1春	2		1	1						
	社会福祉概論2	1秋	2		1	1						
	メディアリテラシーを学ぶ	1春	2		1							
	社会心理学	1春	2								1	
	日本史1	1・2春	2								1	
	日本史2	1・2秋	2								1	
	外国史1	1・2春	2			1						
	外国史2	1・2秋	2								1	
	日本文化史	1・2秋	2		1							
	西洋文化史	1・2春	2							1		
	イギリス史	1・2春	2							1		
	哲学概論1	1・2春	2							1		
	哲学概論2	1・2秋	2							1		
	法学概論(国際法を含む)1	1・2春	2								1	
	法学概論(国際法を含む)2	1・2秋	2									1
	倫理学概論1	1・2春	2								1	
	倫理学概論2	1・2秋	2								1	
	社会調査の基礎	2春	2		1							
社会調査の技法	2秋	2		1								
福祉の社会学	2春	2		1								
現代日本の福祉社会	2秋	2		1								
人間形成論	2春	2								1		
教育史	2秋	2								1		

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会学部／国際文化学部（※）	海外語学演習(英語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(中国語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4春・秋	2		1							
	KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4春	2									1
	KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4春	2									1
	KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4秋	2									1
社会学部／国際文化学部（※）	共通科目											
	KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4春	2									1
	KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4秋	2									1
	KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4春	2									1
	社会学概論1	1春	2		1	1						
	社会学概論2	1秋	2		1	1						
	社会福祉概論1	1春	2		1	1						
	社会福祉概論2	1秋	2		1	1						
	メディアリテラシーを学ぶ	1春	2		1							
社会心理学	1春	2								1		
日本史1	1・2春	2								1		
日本史2	1・2秋	2								1		
外国史1	1・2春	2			1							
外国史2	1・2秋	2								1		
日本文化史	1・2秋	2		1								
西洋文化史	1・2春	2							1			
イギリス史	1・2春	2							1			
哲学概論1	1・2春	2							1			
哲学概論2	1・2秋	2							1			
法学概論(国際法を含む)1	1・2春	2								1		
法学概論(国際法を含む)2	1・2秋	2									1	
倫理学概論1	1・2春	2								1		
倫理学概論2	1・2秋	2								1		
社会調査の基礎	2春	2		1								
社会調査の技法	2秋	2		1								
福祉の社会学	2春	2		1								
現代日本の福祉社会	2秋	2		1								
人間形成論	2春	2								1		
教育史	2秋	2								1		

【平成27年度】

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目	高齢者福祉論	1秋		2		1						
	障害者福祉論	1秋		2			1					
	子ども家庭福祉論	1秋		2			1					
	日本近現代史	1・2秋		2							1	
	社会思想史	1・2春		2							1	
	人文地理学1	1・2春		2							1	
	人文地理学2	1・2秋		2							1	
	自然地理学1	1・2春		2							1	
	自然地理学2	1・2秋		2							1	
	地誌学1	1・2春		2							1	
	地誌学2	1・2秋		2							1	
	憲法	1・2春		2							1	
	民法	1・2秋		2							1	
	若者文化論	1・2秋		2		1						
	地域社会論	1・2春		2							1	
	ソーシャルワーク の基盤と専門職	2春		2		1						
	ソーシャルワーク の理論と方法Ⅰ	2秋		2		1						
	ソーシャルワーク の理論と方法Ⅱ	2秋		2			1					
	社会学史1	2・3春		2		1						
	社会学史2	2・3秋		2		1						
	環境と社会の歴史	2・3春		2		1						
	現代社会論	2・3秋		2			1					
	宗教と社会	2・3秋		2							1	
	社会人類学	2・3秋		2							1	
	社会学理論の基礎	2・3春		2		1						
	社会集団論の基礎	2・3春		2		1						
	産業社会学の基礎	2・3春		2		1						
	フィールドワーク入門	2・3秋		2							1	
	地域の社会計画	2・3春		2		1						
	地方行政と法	2・3春		2							1	
	現代生活論	2・3秋		2							1	
	家族社会学	2・3春		2			1					
	生涯学習概論	2・3春		2							1	
	生涯スポーツ論	2・3春		2							1	
	教育と社会	2・3春		2			1					
	図書館概論	2・3春		2							1	
	文献情報の基礎	2・3春		2							1	
	社会情報処理Ⅰ	2・3春		2			1				4	
	社会保障総論	2・3春		2			1					
	社会保障サービス	2・3秋		2			1					
介護福祉論	2・3春		2							1		
公的扶助論	2・3秋		2			1						
地域福祉の理論	2・3春		2		1							
地域福祉の方法	2・3秋		2		1							
ソーシャルワーク の理論と方法Ⅲ	3春		2			1						
高齢期における生活問題	2春		2		1							
子ども虐待防止論	2春		2			1						
相談援助実習指導Ⅰ	2秋		2			2						
社会学理論の応用	2・3秋		2		1							
社会集団論の応用	2・3秋		2		1							
産業社会学の応用	2・3秋		2		1							
環境問題と現代社会	2・3秋		2		1							
リスクと社会	2・3秋		2							1		
現代のキリスト教社会	2・3春		2							1		
比較宗教学特殊講義	2・3秋		2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目	高齢者福祉論	1秋		2		1						
	障害者福祉論	1秋		2			1					
	子ども家庭福祉論	1秋		2			1					
	日本近現代史	1・2秋		2							1	
	社会思想史	1・2春		2							1	
	人文地理学1	1・2春		2							1	
	人文地理学2	1・2秋		2							1	
	自然地理学1	1・2春		2							1	
	自然地理学2	1・2秋		2							1	
	地誌学1	1・2春		2							1	
	地誌学2	1・2秋		2							1	
	憲法	1・2春		2							1	
	民法	1・2秋		2							1	
	若者文化論	1・2秋		2			1					
	地域社会論	1・2春		2							1	
	ソーシャルワーク の基盤と専門職	2春		2			1					
	ソーシャルワーク の理論と方法Ⅰ	2秋		2			1					
	ソーシャルワーク の理論と方法Ⅱ	2秋		2				1				
	社会学史1	2・3春		2			1					
	社会学史2	2・3秋		2			1					
	環境と社会の歴史	2・3春		2			1					
	現代社会論	2・3秋		2				1				
	宗教と社会	2・3秋		2							1	
	社会人類学	2・3秋		2							1	
	社会学理論の基礎	2・3春		2			1					
	社会集団論の基礎	2・3春		2			1					
	産業社会学の基礎	2・3春		2			1					
	フィールドワーク入門	2・3秋		2							1	
	地域の社会計画	2・3春		2			1					
	地方行政と法	2・3春		2							1	
	現代生活論	2・3春		2							1	
	家族社会学	2・3春		2				1				
	生涯学習概論	2・3春		2							1	
	生涯スポーツ論	2・3春		2							1	
	教育と社会	2・3春		2			1					
	図書館概論	1・2・3・4春		2							1	
	文献情報の基礎	2・3春		2							1	
	社会情報処理Ⅰ	2・3春		2				1				3
	社会保障総論	2・3春		2			1					
	社会保障サービス	2・3秋		2			1					
介護福祉論	2・3春		2				1				1	
公的扶助論	2・3秋		2				1					
地域福祉の理論	2・3春		2			1						
地域福祉の方法	2・3秋		2				1					
ソーシャルワーク の理論と方法Ⅲ	3春		2				1					
高齢期における生活問題	2春		2			1						
子ども虐待防止論	2春		2				1					
相談援助実習指導Ⅰ	2秋		2				1	1				
社会学理論の応用	2・3秋		2			1						
社会集団論の応用	2・3秋		2			1						
産業社会学の応用	2・3秋		2			1						
環境問題と現代社会	2・3秋		2			1						
リスクと社会	2・3秋		2							1		
現代のキリスト教社会	2・3春		2							1		
比較宗教学特殊講義	2・3秋		2							1		

【平成27年度】

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目	比較社会論	2・3春	2							1
	比較地域社会計画	2・3秋	2			1				
	地方政策と法	2・3秋	2							1
	観光社会学	2・3秋	2							1
	都市を生きる	2・3秋	2			1				
	ジェンダー社会学	2・3秋	2				1			
	情報行動論	2・3春	2			1				
	集合行動論	2・3秋	2			1				
	組織社会学	2・3秋	2							1
	学校と教育問題	2・3秋	2				1			
	社会教育論	2・3春	2							1
	地域社会の形成と教育	2・3秋	2							1
	現代社会と生涯学習	2・3秋	2							1
	文献情報の活用	2・3秋	2							1
	社会情報処理Ⅱ	2・3秋	2				1			4
	医療福祉論	2・3春	2							1
	医学知識	2・3春	2							1
	権利擁護と成年後見制度	2・3春	2				1			
	福祉行政と福祉計画	2・3春	2							1
	福祉サービスの組織と経営	2・3秋	2							1
	国際福祉援助	2・3秋	2							1
	NPO・市民活動支援	2・3秋	2							1
	社会問題を考える	3春	2				1			
	地方自治体の行政	3秋	2							1
	産業社会変動論	3春	2				1			
	グローバル社会論	3秋	2							1
	アジアの社会	3春	2				1			
	欧米の社会	3秋	2							1
	社会情報処理Ⅲ	3春	2							1
	地域社会の質的研究	3秋	2				1			
	スクールソーシャルワーク論	3秋	2					1		
	多文化ソーシャルワーク	3秋	2				1			
	相談援助実習指導Ⅱ	3春	2					2		
	相談援助実習指導Ⅲ	3秋	2					2		
	地域貢献活動演習	1・2春	2							1
	相談援助演習Ⅰ	2秋	2					2		
	国際社会福祉演習	2・3秋	2				1			
	社会学の実践	2・3春・秋	2				2			
	メディア・コンテンツ演習Ⅰ	2・3春	2				1			
	メディア・コンテンツ演習Ⅱ	2・3秋	2				1			
	専門ゼミナール1	3春	2				8	6		4
	専門ゼミナール2	3秋	2				8	6		4
	相談援助演習Ⅱ	3春	2							1
	相談援助演習Ⅲ	3春	2					2		
	相談援助演習Ⅳ	3秋	2					2		
相談援助演習Ⅴ	3秋	2				2				
相談援助実習	3・4通	4					2			
社会学原典演習Ⅰ	3・4春	2							1	
社会学原典演習Ⅱ	3・4秋	2							1	
社会調査演習Ⅰ	3・4春	2				1	2		2	
社会調査演習Ⅱ	3・4秋	2				1	2		2	
社会福祉総合演習Ⅰ	4春	2					1			
社会福祉総合演習Ⅱ	4秋	2					1			
卒論ゼミナール1	4春	2				8	6		4	
卒論ゼミナール2	4秋	2				8	6		4	
卒業論文	4秋	4				8	6		4	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目	比較社会論	2・3春	2							1
	比較地域社会計画	2・3秋	2			1				
	地方政策と法	2・3秋	2							1
	観光社会学	2・3秋	2							1
	都市を生きる	2・3秋	2				1			
	ジェンダー社会学	2・3春	2					1		
	情報行動論	2・3春	2				1			
	集合行動論	2・3秋	2				1			
	組織社会学	2・3秋	2							1
	学校と教育問題	2・3秋	2						1	
	社会教育論	2・3春	2							1
	地域社会の形成と教育	2・3秋	2							1
	現代社会と生涯学習	2・3秋	2							1
	文献情報の活用	2・3秋	2							1
	社会情報処理Ⅱ	2・3秋	2					1		3
	医療福祉論	2・3春	2							1
	医学知識	2・3秋	2							1
	権利擁護と成年後見制度	2・3春	2						1	
	福祉行政と福祉計画	2・3春	2							1
	福祉サービスの組織と経営	2・3秋	2							1
	国際福祉援助	2・3秋	2							1
	NPO・市民活動支援	2・3秋	2							1
	社会問題を考える	3春	2					1		
	地方自治体の行政	3秋	2							1
	産業社会変動論	3春	2					1		
	グローバル社会論	3秋	2							1
	アジアの社会	3春	2					1		
	欧米の社会	3秋	2							1
	社会情報処理Ⅲ	3春	2							1
	地域社会の質的研究	3秋	2					1		
	スクールソーシャルワーク論	3秋	2					1		
	多文化ソーシャルワーク	3秋	2					1		
	相談援助実習指導Ⅱ	3春	2						2	
	相談援助実習指導Ⅲ	3秋	2						2	
	地域貢献活動演習	1・2春	2							1
	相談援助演習Ⅰ	2秋	2						2	
	国際社会福祉演習	2・3秋	2					1		
	社会学の実践	2・3春・秋	2					2		
	メディア・コンテンツ演習Ⅰ	2・3春	2					1		
	メディア・コンテンツ演習Ⅱ	2・3秋	2					1		
	専門ゼミナール1	3春	2					9	5	4
	専門ゼミナール2	3秋	2					9	5	4
	相談援助演習Ⅱ	3春	2							1
	相談援助演習Ⅲ	3春	2						1	
	相談援助演習Ⅳ	3秋	2						2	
相談援助演習Ⅴ	3秋	2					2			
相談援助実習	3・4通	4						2		
社会学原典演習Ⅰ	3・4春	2							1	
社会学原典演習Ⅱ	3・4秋	2							1	
社会調査演習Ⅰ	3・4春	2					1	2	2	
社会調査演習Ⅱ	3・4秋	2					1	2	2	
社会福祉総合演習Ⅰ	4春	2						1		
社会福祉総合演習Ⅱ	4秋	2						1		
卒論ゼミナール1	4春	2					9	5	4	
卒論ゼミナール2	4秋	2					9	5	4	
卒業論文	4秋	4					9	5	4	



【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	キリスト教学	1・2春		2								1
	聖書の思想	1・2秋		2								1
	キリスト教と現代	1・2春		2								1
	KGUキャリアデザイン入門	1春		2		1						
	KGUキャリアデザイン基礎 I	1・2秋		2								1
	KGUキャリアデザイン基礎 II	2・3春		2								1
	<b>KGUキャリアデザイン応用 I</b>	<b>2・3・4春</b>		<b>2</b>								<b>1</b>
	<b>KGUインターンシップ I (事前指導)</b>	<b>3春</b>		<b>1</b>		<b>1</b>						
	<b>KGUインターンシップ II (実習)</b>	<b>3・4秋</b>		<b>1</b>		<b>1</b>						
	哲学	1・2春		2								1
	歴史学	1・2春		2			1					
	経済学	1・2春		2								1
	政治学	1・2秋		2								1
	法学	1・2春		2								1
	教育学	1・2春		2								1
	心理学	1・2春		2								1
	文学	1・2春		2								<b>3</b>
	芸術学	1・2春		2								1
	日本国憲法	1・2秋		2								1
	<b>多文化世界を学ぶ</b>	1・2秋		2								1
	ことばの科学	1・2秋		2								1
	現代社会を学ぶ	1・2秋		2		1						
	ジェンダー論	1・2秋		2			1					
	メディア論	1・2春		2		1						
	生活と福祉	1・2春		2								1
	障害と社会	1・2春		2			<b>1</b>					
	総合講座 I (建学の精神を学ぶ)	1・2春		2		1						<b>2</b>
	総合講座 II (ボランティア論)	1・2秋		2								<b>4</b>
	地球と環境	1・2春		2								1
	人間と環境	1・2秋		2		1						
	科学史	1・2春		2								1
	数学	1・2秋		2								1
	論理学	1・2秋		2								1
	基礎ゼミナール	1春	2			<b>9</b>	<b>4</b>					4
	情報リテラシー	1春・秋		2								<b>2</b>
	文章を学ぶ	1春・秋		2								2
	手話1	2・3春		2								2
	手話2	2・3秋		2								2
	健康スポーツ I-1	1春		1								<b>6</b>
	健康スポーツ I-2	1秋		1								<b>6</b>
健康スポーツ II-1	2春		1								<b>2</b>	
健康スポーツ II-2	2秋		1								1	
英語コミュニケーション I-1	1春・秋	1									<b>7</b>	
英語コミュニケーション I-2	1春・秋	1									<b>7</b>	
英語リーディング I-1	1春・秋	1									<b>6</b>	
英語リーディング I-2	1春・秋	1									<b>6</b>	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	英語グラマー&ライティング I-1	2春	1								5
	英語グラマー&ライティング I-2	2秋	1								5
	英語コミュニケーション II-1	2春・秋	1								6
	英語コミュニケーション II-2	2春・秋	1								6
	英語リーディング II-1	3・4春		1							1
	英語リーディング II-2	3・4秋		1							1
	英語グラマー&ライティング II-1	3・4春		1							1
	英語グラマー&ライティング II-2	3・4秋		1							1
	日本語 I-1	1春	1								1
	日本語 I-2	1秋	1								1
	日本語 II-1	1春	1								1
	日本語 II-2	1秋	1								1
	日本語 III-1	2春	1								1
	日本語 III-2	2秋	1								1
	日本語 IV-1	2春	1								1
	日本語 IV-2	2秋	1								1
	日本語 V-1	2・3・4春		1							1
	日本語 V-2	2・3・4秋		1							1
	日本語 VI-1	2・3・4春		1							1
	日本語 VI-2	2・3・4秋		1							1
	英語 I-1	1春		1							1
	英語 I-2	1秋		1							1
	英語 II-1	1春		1							1
	英語 II-2	1秋		1							1
	英語 III-1	2春		1							1
	英語 III-2	2秋		1							1
	ドイツ語理解1	1春		1							1
	ドイツ語理解2	1秋		1							1
	ドイツ語表現1	1春		1							1
	ドイツ語表現2	1秋		1							1
	ドイツ語総合1	2春		1							1
	ドイツ語総合2	2秋		1							1
	フランス語理解1	1春		1							1
	フランス語理解2	1秋		1							1
	フランス語表現1	1春		1							1
	フランス語表現2	1秋		1							1
	フランス語総合1	2春		1							1
	フランス語総合2	2秋		1							1
	スペイン語理解1	1春		1							1
	スペイン語理解2	1秋		1							1
スペイン語表現1	1春		1							1	
スペイン語表現2	1秋		1							1	
スペイン語総合1	2春		1							1	
スペイン語総合2	2秋		1							1	
中国語理解1	1春		1							1	
中国語理解2	1秋		1							1	
中国語表現1	1春		1							1	
中国語表現2	1秋		1							1	
中国語総合1	2春		1							1	
中国語総合2	2秋		1							1	
韓国・朝鮮語理解1	1春		1							1	
韓国・朝鮮語理解2	1秋		1							1	
韓国・朝鮮語表現1	1春		1							1	
韓国・朝鮮語表現2	1秋		1							1	
韓国・朝鮮語総合1	2春		1							1	
韓国・朝鮮語総合2	2秋		1							1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会学部／国際文化学部（※） 共通科目	海外・留学英語1(TOEFL)	1・2春		1								1
	海外・留学英語2(TOEFL)	1・2秋		1								1
	基礎・実用英語1(英検)	1・2春		1								1
	基礎・実用英語2(英検)	1・2秋		1								1
	就職・実務英語1(TOEIC)	2・3春		1								1
	就職・実務英語2(TOEIC)	2・3秋		1								1
	海外語学演習(英語)	1・2・3・4春・秋		2		1						
	海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4春・秋		2		1						
	海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4春・秋		2		1						
	海外語学演習(中国語)	1・2・3・4春・秋		2		1						
	海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4春・秋		2		1						
	KGUかながわ学 (行政)	1・2・3・4春		2								1
	KGUかながわ学 (経済)	1・2・3・4春		2								1
	KGUかながわ学 (政治)	1・2・3・4秋		2								1
	KGUかながわ学 (スポーツ)	1・2・3・4秋		2								1
	KGUかながわ学 (歴史・文化)	1・2・3・4秋		2								2
KGUかながわ学 (自然)	1・2・3・4春		2								2	
KGUかながわ学 (健康)	1・2・3・4秋		2								1	
KGUかながわ学 (地域づくり)	1・2・3・4秋		2								1	
KGUかながわ学 (地域安全)	1・2・3・4春		2								1	
専門科目	社会学概論1	1春		2		1	1					
	社会学概論2	1秋		2		1	1					
	社会福祉概論1	1春		2			1					
	社会福祉概論2	1秋		2			1					
	メディアリテラシーを学ぶ	1春		2		1						
	社会心理学	1春		2								1
	日本史1	1・2春		2								1
	日本史2	1・2秋		2								1
	外国史1	1・2春		2			1					
	外国史2	1・2秋		2								1
	日本文化史	1・2秋		2		1						
	西洋文化史	1・2春		2								1
	イギリス史	1・2春		2								1
	哲学概論1	1・2春		2								1
	哲学概論2	1・2秋		2								1
	法学概論(国際法を含む)1	1・2春		2								1
	法学概論(国際法を含む)2	1・2秋		2								1
倫理学概論1	1・2春		2								1	
倫理学概論2	1・2秋		2								1	
社会調査の基礎	2春		2		1							
社会調査の技法	2秋		2		1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	福祉の社会学	2春	2			1						
	現代日本の福祉社会	2秋	2			1						
	人間形成論	2春	2								1	
	教育史	2秋	2								1	
	高齢者福祉論	1秋	2			1						
	障害者福祉論	1秋	2			1						
	子ども家庭福祉論	1秋	2			1						
	日本近現代史	1・2秋	2								1	
	社会思想史	1・2春	2								1	
	人文地理学1	1・2春	2								1	
	人文地理学2	1・2秋	2								1	
	自然地理学1	1・2春	2								1	
	自然地理学2	1・2秋	2								1	
	地誌学1	1・2春	2								1	
	地誌学2	1・2秋	2								1	
	憲法	1・2春	2								1	
	民法	1・2秋	2								1	
	若者文化論	1・2秋	2			1						
	地域社会論	1・2春	2								1	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2春	2			1						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2秋	2			1						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2秋	2				1					
	社会学史1	2・3春	2			1						
	社会学史2	2・3秋	2			1						
	環境と社会の歴史	2・3春	2			1						
	現代社会論	2・3秋	2				1					
	宗教と社会	2・3秋	2								1	
	社会人類学	2・3秋	2								1	
	社会学理論の基礎	2・3春	2			1						
	社会集団論の基礎	2・3春	2			1						
	産業社会学の基礎	2・3春	2			1						
	フィールドワーク入門	2・3秋	2								1	
	地域の社会計画	2・3春	2			1						
	地方行政と法	2・3春	2								1	
	現代生活論	2・3春	2								1	
	家族社会学	2・3春	2				1					
	生涯学習概論	2・3春	2								1	
	生涯スポーツ論	2・3春	2								1	
	教育と社会	2・3春	2				1					
	図書館概論	1・2・3・4春	2								1	
	文献情報の基礎	2・3春	2								1	
	社会情報処理Ⅰ	2・3春	2								3	
	社会保障総論	2・3春	2				1					
	社会保障サービス	2・3秋	2				1					
	介護福祉論	2・3春	2								1	
公的扶助論	2・3秋	2				1						
地域福祉の理論	2・3春	2			1							
地域福祉の方法	2・3秋	2			1							
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	3春	2				1						
高齢期における生活問題	2春	2			1							
子ども虐待防止論	2春	2			1							
相談援助実習指導Ⅰ	2秋	2			1	1						
社会学理論の応用	2・3秋	2			1							
社会集団論の応用	2・3秋	2			1							
産業社会学の応用	2・3秋	2			1							
環境問題と現代社会	2・3秋	2			1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	リスクと社会	2・3秋		2								1
	現代のキリスト教社会	2・3春		2								1
	比較宗教学特殊講義	2・3秋		2								1
	比較社会論	2・3春		2								1
	比較地域社会計画	2・3秋		2		1						
	地方政策と法	2・3秋		2								1
	観光社会学	2・3秋		2								1
	都市を生きる	2・3秋		2		1						
	ジェンダー社会学	2・3春		2			1					
	情報行動論	2・3春		2			1					
	集合行動論	2・3秋		2			1					
	組織社会学	2・3秋		2								1
	学校と教育問題	2・3秋		2			1					
	社会教育論	2・3春		2								1
	地域社会の形成と教育	2・3秋		2								1
	現代社会と生涯学習	2・3秋		2								1
	文献情報の活用	2・3秋		2								1
	社会情報処理Ⅱ	2・3秋		2								3
	医療福祉論	2・3春		2								1
	医学知識	2・3秋		2								1
	権利擁護と成年後見制度	2・3春		2			1					
	福祉行政と福祉計画	2・3春		2								1
	福祉サービスの組織と経営	2・3秋		2								1
	国際福祉援助	2・3春		2								1
	NPO・市民活動支援	2・3秋		2								1
	社会問題を考える	3春		2			1					
	地方自治体の行財政	3秋		2								1
	産業社会変動論	3春		2			1					
	グローバル社会論	3秋		2								1
	アジアの社会	3春		2			1					
	欧米の社会	3春		2								1
	社会情報処理Ⅲ	3春・秋		2								1
	地域社会の質的研究	3秋		2			1					
	スクールソーシャルワーク論	3秋		2			1					
	多文化ソーシャルワーク	3秋		2			1					
	相談援助実習指導Ⅱ	3春		2			1	1				
	相談援助実習指導Ⅲ	3秋		2			1	1				
	地域貢献活動演習	1・2春		2								1
	相談援助演習Ⅰ	2秋		2			1					
	国際社会福祉演習	2・3秋		2			1					
	社会学の実践	2・3春・秋		2			2					
	メディア・コンテンツ演習Ⅰ	2・3春		2			1					
	メディア・コンテンツ演習Ⅱ	2・3秋		2			1					
	専門ゼミナール1	3春		2			10	4				4
	専門ゼミナール2	3秋		2			10	4				4
相談援助演習Ⅱ	3春		2								1	
相談援助演習Ⅲ	3春		2			1						
相談援助演習Ⅳ	3秋		2				1					
相談援助演習Ⅴ	3秋		2			1						
相談援助実習	3・4通		4			1	1					
社会学原典演習Ⅰ	3・4春		2								1	
社会学原典演習Ⅱ	3・4秋		2								1	
社会調査演習Ⅰ	3・4春		2			1	2				2	
社会調査演習Ⅱ	3・4秋		2			1	2				2	
社会福祉総合演習Ⅰ	4春		2				1					
社会福祉総合演習Ⅱ	4秋		2				1					
卒論ゼミナール1	4春		2			10	4				4	
卒論ゼミナール2	4秋		2			10	4				4	
卒業論文	4秋		4			10	4				4	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成27年度】**

- ・全学共通キャリア教育科目新設により、「KGUキャリアデザイン応用Ⅰ」を追加。
- ・全学共通キャリア教育科目新設により、授業科目の名称を「インターンシップ」から「KGUインターンシップ実習」に、配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・2学部共通科目に伴い、「歴史学」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・2学部共通科目に伴う開講クラス増加により、「文学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・授業内容を明確にするため、授業科目の名称を「文化人類学」から「多文化世界を学ぶ」に変更。
- ・2学部共通科目に伴い、「総合講座Ⅰ(建学の精神を学ぶ)」の専任教員等の配置の「兼任・兼任0」を「兼任・兼任2」に変更。
- ・2学部共通科目に伴い、「総合講座Ⅱ(ボランティア論)」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・2学部共通科目に伴い、「日本語Ⅴ-1」、「日本語Ⅴ-2」、「日本語Ⅵ-1」、「日本語Ⅵ-2」の配当年次を「3・4」から「2・3・4」に変更。
- ・2学部共通科目に伴い、「海外語学演習(英語)」、「海外語学演習(ドイツ語)」、「海外語学演習(フランス語)」、「海外語学演習(中国語)」、「海外語学演習(韓国語)」の配当年次を「2・3」から「1・2・3・4」に変更。
- ・教育効果を考慮し開講クラス増加により、「社会学概論1」、「社会学概論2」の専任教員等の配置の「教授0」を「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「社会心理学」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「社会思想史」の配当時期を「秋」から「春」に変更。

**【平成28年度】**

- ・担当准教授の教授への昇任のため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置の「教授8」を「教授9」に、「准教授6」を「准教授5」に変更。
- ・誤記修正のため、「日本語Ⅴ-1」、「日本語Ⅵ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・兼任講師の本務の都合により、「中国語理解1」、「中国語理解2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・全学共通科目新設により、「KGUかながわ学(行政)」、「KGUかながわ学(経済)」、「KGUかながわ学(政治)」、「KGUかながわ学(スポーツ)」、「KGUかながわ学(歴史・文化)」、「KGUかながわ学(自然)」、「KGUかながわ学(健康)」、「KGUかながわ学(地域づくり)」、「KGUかながわ学(地域安全)」を追加。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「子ども家庭福祉論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「現代生活論」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「図書館概論」の配当年次を「2・3」から「1・2・3・4」に変更。
- ・兼任講師の就任辞退に伴い、履修者数を勘案し開講クラス減少により、「社会情報処理Ⅰ」の専任教員等の配置の「兼任・兼任4」を「兼任・兼任3」に変更、運営上問題なし。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「子ども虐待防止論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「相談援助実習指導Ⅰ」の専任教員等の配置の「教授0」を「教授1」に、「准教授2」を「准教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「ジェンダー社会学」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・兼任講師の就任辞退に伴い、履修者数を勘案し開講クラス減少により、「社会情報処理Ⅱ」の専任教員等の配置の「兼任・兼任4」を「兼任・兼任3」に変更、運営上問題なし。
- ・教育効果を考慮し、「医学知識」の配当時期を「春」から「秋」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「スクールソーシャルワーク論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「専門ゼミナール1」、「専門ゼミナール2」の専任教員等の配置の「教授8」を「教授9」に、「准教授6」を「准教授5」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任、誤記修正のため、「相談援助演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「卒論ゼミナール1」、「卒論ゼミナール2」、「卒業論文」の専任教員等の配置の「教授8」を「教授9」に、「准教授6」を「准教授5」に変更。

## 【平成29年度】

- ・通年開講科目から半期開講科目への変更に伴い、授業科目の名称を「KGUインターンシップ実習」から「KGUインターンシップⅠ（事前指導）」に、配当年次を「3・4」から「3」に、単位数を「2」から「1」に変更。また、「KGUインターンシップⅡ（実習）」を追加。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「障害と社会」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任、学部長業務の負担を考慮し担当者減少により、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置の「准教授5」を「准教授4」に変更。
- ・兼任講師の辞任に伴い、履修者数を勘案し開講クラス減少により、「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。運営上問題なし。
- ・開講クラス増加により、「健康スポーツⅠ-1」、「健康スポーツⅠ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・開講クラス増加により、「健康スポーツⅡ-1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・再履修クラス開設により、「英語コミュニケーションⅠ-1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に、配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・再履修クラス開設により、「英語コミュニケーションⅠ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に、配当時期を「秋」から「春・秋」に変更。
- ・再履修クラス開設により、「英語リーディングⅠ-1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に、配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・再履修クラス開設により、「英語リーディングⅠ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に、配当時期を「秋」から「春・秋」に変更。
- ・再履修クラス開設により、「英語コミュニケーションⅡ-1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に、配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・再履修クラス開設により、「英語コミュニケーションⅡ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に、配当時期を「秋」から「春・秋」に変更。
- ・担当教員の変更により、「中国語理解1」、「中国語理解2」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・科目内容の充実のため、「KGUかながわ学（歴史・文化）」、「KGUかながわ学（自然）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「障害者福祉論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の担当科目見直しにより、「社会情報処理Ⅰ」、「社会情報処理Ⅱ」の専任教員等の配置の「准教授1」を「准教授0」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「権利擁護と成年後見制度」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「国際福祉援助」、「欧米の社会」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「社会情報処理Ⅲ」の配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「相談援助実習指導Ⅱ」、「相談援助実習指導Ⅲ」の専任教員等の配置の「教授0」を「教授1」に、「准教授2」を「准教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任、誤記修正のため、「相談援助演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「専門ゼミナール1」、「専門ゼミナール2」の専任教員等の配置の「教授9」を「教授10」に、「准教授5」を「准教授4」に変更。
- ・誤記修正のため、「相談援助演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・誤記修正のため、「相談援助演習Ⅴ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「相談援助実習」の専任教員等の配置の「教授0」を「教授1」に、「准教授2」を「准教授1」に変更。
- ・担当准教授の教授への昇任のため、「卒論ゼミナール1」、「卒論ゼミナール2」、「卒業論文」の専任教員等の配置の「教授9」を「教授10」に、「准教授5」を「准教授4」に変更。

【平成30年度】

- ・教育内容の充実のため、「キリスト教学」の配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「聖書の思想」の配当時期を「秋」から「春・秋」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「キリスト教と現代」の配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・開講クラス増加により、「心理学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「文学」の配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・開講クラス増加により、「日本国憲法」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「人間と環境」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・履修者数を勘案し開講クラス減少により、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置の「教授9」を「教授8」に、「准教授4」を「准教授3」に変更、運営上問題なし。また、教育内容の充実のため、配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・兼任講師の辞任により、「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・開講クラス増加、兼任講師辞任による担当者変更により、「健康スポーツⅠ-1」、「健康スポーツⅠ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・開講クラス増加、兼任講師辞任による担当者変更により、「健康スポーツⅡ-1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・開講クラス増加、兼任講師辞任による担当者変更により、「健康スポーツⅡ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・担当教員の負担を考慮し担当者増加により、「英語グラマー&ライティングⅠ-1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更。また、再履修クラス開設により、配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・担当教員の負担を考慮し担当者増加により、「英語グラマー&ライティングⅠ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更。また、再履修クラス開設により、配当時期を「秋」から「春・秋」に変更。
- ・担当教員の負担を考慮し担当者増加により、「英語コミュニケーションⅠ-1」、「英語コミュニケーションⅡ-2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・開講クラス増加により、「ドイツ語理解1」、「ドイツ語理解2」、「ドイツ語総合1」、「ドイツ語総合2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・開講クラス増加により、「フランス語理解1」、「フランス語理解2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・開講クラス増加により、「フランス語表現1」、「フランス語表現2」、「フランス語総合1」、「フランス語総合2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員の変更により、「中国語理解1」、「中国語理解2」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「KGUかながわ学（スポーツ）」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・全学共通科目新設により、「KGUかながわ学（コミュニティ）」、「【神奈川県情報サービス産業協会協力講座】かながわ学（IT産業）」、「地域創生特論1（横浜）」、「地域創生特論2（川崎）」、「地域創生特論3（横須賀）」、「地域創生特論4（鎌倉）」、「地域創生特論5（逗子）」、「地域創生特論6（三浦）」、「地域創生特論7（葉山）」、「地域創生特論8（厚木）」、「地域創生特論9（茅ヶ崎）」、「地域創生特論10（小田原）」、「地域創生特論11（神奈川）」を追加。
- ・担当教員の変更により、「日本文化史」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「人間形成論」の配当時期を「春」から「秋」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「フィールドワーク入門」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・専任准教授の科目担当復帰により、「社会情報処理Ⅰ」の専任教員等の配置の「准教授0」を「准教授1」に、配当時期を「春」から「春・秋」に変更。
- ・専任准教授の科目担当復帰により、「社会情報処理Ⅱ」の専任教員等の配置の「准教授0」を「准教授1」に、配当時期を「秋」から「春・秋」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「医療福祉論」の配当時期を「春」から「秋」に変更。
- ・担当教員の変更により、「国際社会福祉演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・履修者数を勘案し開講クラス減少により、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置の「教授10」を「教授9」に変更、運営上問題なし。
- ・教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅴ」の配当時期を「秋」から「春」に変更。
- ・履修者数を勘案し開講クラス減少により、「社会調査演習Ⅰ」、「社会調査演習Ⅱ」の専任教員等の配置の「教授1」を「教授0」に変更、運営上問題なし。
- ・教育内容の充実のため、「フランス史」、「中国史」、「朝鮮史」を追加。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成28年度新設であれば平成27年度、平成29年度新設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度新設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17 科目	230 科目	0 科目	247 科目	17 科目 [0]	257 科目 [27]	0 科目 [0]	274 科目 [27]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{247} = \boxed{0.00} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	
	校舎敷地	251,341.83 <del>250,351.44</del> m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	26,381.89 m <sup>2</sup>	277,723.72 <del>276,733.33</del> m <sup>2</sup>	・左記のうち、871.00 m <sup>2</sup> 借用 貸与期間：平成元年12 月7日から30年間
	運動場用地	78,204.49 <del>77,127.52</del> m <sup>2</sup>	23,515.00 m <sup>2</sup>	13,666.31 <del>14,549.55</del> m <sup>2</sup>	115,385.80 <del>115,192.07</del> m <sup>2</sup>	・左記のうち、 1,090.80m <sup>2</sup> 借用 貸与期間：平成17年4 月1日から30年間 (28)
	小 計	329,546.32 <del>327,478.96</del> m <sup>2</sup>	23,515.00 m <sup>2</sup>	40,048.20 <del>40,931.44</del> m <sup>2</sup>	393,109.52 <del>391,925.40</del> m <sup>2</sup>	・釜利谷校地のうち、 23,515.00m <sup>2</sup> を関東学 院高等学校774名、関 東学院中学校774名と 共用
	そ の 他	7,554.89 <del>6,454.22</del> m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	7,554.89 <del>6,454.22</del> m <sup>2</sup>	・旧幼稚園舎跡地の大学 への移管による、専用 校舎敷地、運動場用 地の変更 (28) (校舎敷地990.39m <sup>2</sup> 増、運動場用地 1,076.97m <sup>2</sup> 増)
	合 計	337,101.21 <del>333,933.18</del> m <sup>2</sup>	23,515.00 m <sup>2</sup>	40,048.20 <del>40,931.44</del> m <sup>2</sup>	400,664.41 <del>398,379.62</del> m <sup>2</sup>	・隣地購入による専用 その他の変更 (28) (1,100.67m <sup>2</sup> 増) ・別地売却による共有 する他の学校等の専用 運動場用地の変更 (28) (883.24m <sup>2</sup> 減)
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体	
	143,631.04 <del>144,288.00</del> 135,963.61  (135,963.61m <sup>2</sup> )	0.00 m <sup>2</sup>  (0.00m <sup>2</sup> )	0.00 m <sup>2</sup>  (0.00m <sup>2</sup> )	143,631.04 <del>144,288.00</del> 135,963.61  (135,963.61m <sup>2</sup> )	既設施設改修、算入区 分修正による変更 (30) 新棟完成、既設施設改 修による変更 (28)	
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体
	161 <del>163</del> 141 室	110 <del>107</del> 101 102 室	185 <del>181</del> 190 175 室	24 <del>26</del> 27 室  (補助職員 30人)	9 室  (補助職員 10人)	既設施設改修による変 更 (30) 新棟完成、既設施設改 修による変更 (28) (29)
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		
	社会学部 現代社会学科			16 室		

(5)	新設学部等の名称	図書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標本		
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル					
		冊	種	[うち外国書]					
	社会学部 現代社会学科	1,460,138 [414,933] <del>(1,438,394 [411,803])</del> <del>(1,427,110 [410,439])</del> <del>(1,415,950 [409,107])</del> <del>(1,406,519 [407,537])</del> <del>(1,388,138 [404,993])</del>	24,431 [14,883] <del>(25,683 [13,660])</del> <del>(25,680 [13,660])</del> <del>(24,431 [14,883])</del>	11,133 [11,126] <del>(10,889 [9,639])</del> <del>(11,133 [11,126])</del>	12,299 <del>(11,653)</del> <del>(11,607)</del> <del>(11,472)</del> <del>(11,375)</del> <del>(11,299)</del>	0 <del>(12)</del> <del>(8)</del> <del>(6)</del> <del>(0)</del>	— <del>(—)</del>	「機械・器具」以外学部単位での特定不能のため、大学全体の数(27) 教育用図書・器具を充実したことによる変更(27) (28) (29) (30)	
	計	1,460,138 [414,933] <del>(1,438,394 [411,803])</del> <del>(1,427,110 [410,439])</del> <del>(1,415,950 [409,107])</del> <del>(1,406,519 [407,537])</del> <del>(1,388,138 [404,993])</del>	24,431 [14,883] <del>(25,683 [13,660])</del> <del>(25,680 [13,660])</del> <del>(24,431 [14,883])</del>	11,133 [11,126] <del>(10,889 [9,639])</del> <del>(11,133 [11,126])</del>	12,299 <del>(11,653)</del> <del>(11,607)</del> <del>(11,472)</del> <del>(11,375)</del> <del>(11,299)</del>	0 <del>(12)</del> <del>(8)</del> <del>(6)</del> <del>(0)</del>	— <del>(—)</del>		
(6) 図書館	面積	14,808.27㎡	閲覧座席数	1,408席	収納可能冊数	1,609,723冊	大学全体		
(7) 体育館	面積	7,237.77㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には電子ジャーナルに関する費用を含む 「設備購入費」は、教育用設備を充実したことによる変更(27) 「教員1人当り研究費等」出張費等研究費単価の見直しによる(27) (30)
		教員1人当り研究費等	497千円 515千円	595千円 552千円 579千円	図書購入費	9,289千円	9,289千円	9,289千円	
	共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	9,707千円	9,707千円	19,795千円 9,707千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 1,280千円 1,218千円 1,216千円	第2年次 1,000千円 938千円 936千円	第3年次 1,000千円 938千円 936千円	第4年次 1,000千円 938千円 936千円	第5年次 —千円	第6年次 —千円	「学生1人当り納付金」授業料、施設費、実験実習費値上げによる変更(29) 消費税増税に伴う実験実習費値上げによる変更(27)	
	学生納付金以外の維持方法の概要	手数料収入および資産運用収入から充当する。							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は 称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部								神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	文学部 平成27年4月学生募 集停止
現代社会学科	4	-	-	-	学士 (社会学)	-	昭和 43年度		
国際文化学部								神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	国際文化学部 平成27年4月 文学 部より名称変更
英語文化学科	4	138	3年次 3	534	学士 (英語文 化)	1.14	昭和 43年度		
比較文化学科	4	138	3年次 3	534	学士 (比較文 化)	1.05	平成 14年度		英語文化学科 平成27年4月 英語英米文学科から 名称変更
社会学部								神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	社会学部 平成30年度入学定員 増 (15)
現代社会学科	4	195	3年次 2	739	学士 (社会 学) 又は 学士 (社会福 祉学)	1.08	平成 27年度		
経済学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	経済学部 経済学科 平成30年度入学定員 増 (19)
経済学科	4	352	3年次 3	1,357	学士 (経済学)	1.10	昭和 24年度		
経営学科	4	-	-	-	学士 (経営学)	-	昭和 37年度		経営学科 平成29年4月より学 生募集停止
経営学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	経営学部 平成30年度入学定員 増 (19)
経営学科	4	352	3年次 3	685	学士 (経営学)	1.08	平成 29年度		

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
<u>法学部</u>	年	人	年次人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	法学部 法学科 平成29年度入学定員減(△130) 平成30年度入学定員増(15)
法学科	4	215	3年次 2	1,079	学士(法学)	0.93	平成30年度		
地域創生学科	4	111	3年次 2	211	学士(法学)	1.12	平成29年度		地域創生学科 平成30年度入学定員増(11)
<u>工学部</u>								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	工学部 平成25年4月より学生募集停止
機械工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和24年度		
電気電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和25年度		
情報ネット・メディア工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成16年度		
建築学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和24年度		
社会環境システム学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和31年度		
物質生命科学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和35年度		
<u>理工学部</u>								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	理工学部 平成29年度入学定員増(22) 学系別増減内訳 生命学系(12) 数物学系(10) 化学学系(12) 機械学系(△6) 電気学系(△3) 情報学系(△8) 土木学系(5)
理工学科		480	3年次 4	1,830	学士(理工学)		平成25年度		
生命学系	4	63		219		0.98			
数物学系	4	31		101		1.01			
化学学系	4	63		219		0.92			平成30年度入学定員増(20) 学系別内訳 生命学系(3) 数物学系(1) 化学学系(3) 機械学系(4) 電気学系(3) 情報学系(4) 土木学系(2)
機械学系	4	96		384		1.05			
電気学系	4	68		269		1.07			
情報学系	4	104		420		1.07			
土木学系	4	55		204		1.13			平成30年度 3年次編入学定員減(△6)

大学の名称	関東学院大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<u>建築・環境学部</u>	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	建築・環境学部 平成30年度入学定員 増 (8)
<u>建築・環境学科</u>	4	138	3年次 2	532	学士 (建築・ 環境学)	1.04	平成 25年度		
人間環境学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間環境学部 現代コミュニケーション学科 及び人間環境デザイン 学科については 平成28年4月より学 生募集停止
現代コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (コミュニ ケーション学)	-	平成 14年度		
人間環境デザイン学科	4	-	-	-	学士 (人間 環境学)	-	平成 14年度		健康栄養学科及び人 間発達学科について は 平成27年4月より学 生募集停止
健康栄養学科	4	-	-	-	学士 (健康 栄養学)	-	平成 14年度		
人間発達学科	4	-	-	-	学士 (人間 発達学)	-	平成 14年度		
人間共生学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間共生学部 コミュニケーション学科 平成30年度入学定員 増 (8)
<u>コミュニケーション学科</u>	4	148	3年次 2	430	学士 (コミュニ ケーション学)	1.09	平成 28年度		共生デザイン学科 平成30年度入学定員 増 (5)
<u>共生デザイン学科</u>	4	95	3年次 2	277	学士 (デザイ ン学)	1.07	平成 28年度		
栄養学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>管理栄養学科</u>	4	100	-	400	学士 (栄養 学)	1.07	平成 27年度		
教育学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>こども発達学科</u>	4	140	-	560	学士 (教育 学)	1.02	平成 27年度		
看護学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
<u>看護学科</u>	4	80	-	320	学士 (看護 学)	1.10	平成 25年度		

大学の名称	関東学院大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 度	所 在 地	
文学研究科 (博士前期課程)	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区	
英語英米文学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.12	平成 5年度	釜利谷南 三丁目22番2号	
比較日本文化専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	0.37	平成 18年度		
社会学専攻 (博士後期課程)	2	8	-	16	修士 (社会 学)	0.49	平成 7年度		
英語英米文学専攻	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	平成 8年度		
比較日本文化専攻	3	2	-	6	博士 (文学)	0.33	平成 20年度		
社会学専攻	3	2	-	6	博士 (社会 学)	0.66	平成 9年度		
経済学研究科 (博士前期課程)								神奈川県 横浜市金沢区	
経済学専攻	2	10	-	20	修士 (経済 学)	0.20	昭和 41年度	六浦東 一丁目50番1号	
経営学専攻 (博士後期課程)	2	10	-	20	修士 (経営 学)	0.25	平成 6年度		
経済学専攻	3	5	-	15	博士 (経済 学)	0.13	平成 11年度		
経営学専攻	3	5	-	15	博士 (経営 学)	0.06	平成 8年度		
法学研究科 (博士前期課程)								神奈川県 横浜市金沢区	
法学専攻	2	8	-	16	修士 (法学)	0.37	平成 7年度	六浦東 一丁目50番1号	
法学専攻 (博士後期課程)	3	2	-	6	博士 (法学)	0.00	平成 9年度		

大学の名称	関東学院大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
<u>工学研究科</u>	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県 横浜市金沢区	
(博士前期課程) 機械工学専攻	2	7	-	14	修士 (工学)	0.78	昭和 41年度	六浦東 一丁目50番1号	
電気工学専攻	2	7	-	14	修士 (工学)	0.64	昭和 43年度		
情報学専攻	2	3	-	6	修士 (工学)	0.66	平成 28年度		
建築学専攻	2	10	-	20	修士 (工学)	1.70	昭和 41年度		
土木工学専攻	2	5	-	10	修士 (工学)	1.30	昭和 43年度		
物質生命科学専攻	2	12	-	24	修士 (工学)	1.24	昭和 41年度		
(博士後期課程) 電気工学専攻	3	-	-	-	博士 (工学)	-	平成 9年度		工学研究科博士後期 課程 電気工学専攻につい ては 平成28年4月より学 生募集停止
建築学専攻	3	3	-	9	博士 (工学)	0.22	昭和 52年度		
総合工学専攻	3	7	-	21	博士 (工学)	0.94	平成 28年度		
<u>看護学研究科</u>								神奈川県 横浜市金沢区	
(修士課程) 看護学専攻	2	8	-	16	修士 (看護学)	0.62	平成 29年度	六浦東 一丁目50番1号	
<u>法務研究科</u>								神奈川県 横浜市金沢区	
実務法学専攻 (専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士 (専門職)	-	平成 16年度	六浦東 一丁目50番1号	法務研究科実務法学 専攻については 平成27年4月より学 生募集停止



- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年5月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	既設学部等（法学部法 学科）の定員充足率の 平均が0.7倍未満と なっていることから、 学生確保に努めるとと もに、入学定員の見直 しについて検討するこ と。	<p><b>改善意見</b> 学生確保に努めるべく、 2016（平成28）年度の学生 募集において、全学的な募 集活動とともに、例年に加 え学部独自の広報にも力を 入れた。また、2016年度の 新入生から修学地を小田原 から金沢八景（横浜市）に 変更（在学生については、 2017年度に全員変更）する こととし、このことも併せ て広報をおこなった。 2016（平成28）年5月1日時 点において、入学者数は、 入学定員330人に対して、 347人（入学定員超過1.05 倍）であり、定員の確保は なされた。次年度（2017（平 成29）年度は）、加えて、学 部改組により、新学科を設 置することとしており、収 容定員1,320（入学定員330 人）のうち、404人（入学定 員100人 3年次編入学定員2 人）を新学科の定員に振替 え、法学科の定員は、804人 （入学定員200人 3年次編 入学定員2人）に変更（減 少）する。 上記のとおり、新学科の設 置に向け、2015（平成27）年 10月に「認可又は届出」の 事前相談を行い、届出によ る設置「可」の結果を得て おり、現在5月末に設置の届 出を行うべく準備を進めて いる。当該学科の設置に伴 い、法学科の入学定員を330 人から200人に減じる。 (28) 昨年度報告のとおり、 2017（平成29）年度から、法 学科の入学定員を330人から 200人に減じている。 2017年5月1日時点におい て、入学者数は、入学定員 200人に対して、216人（入 学定員超過1.08倍）であ り、定員の確保はなされ た。(29)</p>	履行済

区 分	留 意 事 項 等	改善意見	履 行 状 況	履行済	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	既設学部等（法学部法 学科）の定員充足率の 平均が0.7倍未満と なっていることから、 学生確保に努めるとと もに、入学定員の見直 しについて検討するこ と。	改善意見	2018(平成30)年度から、法 学科の入学定員を200名から 215名に増加させている。 2018年5月1日時点におい て、2018年度の入学者数は 218名（入学定員超過率 1.01）であり、また過去4年 間の入学定員超過率の平均 も0.93となっており、入学 定員の確保はなされてい る。（30）	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	建築・環境学部建築・ 環境学科において、定 年規程に定める退職年 齢を超える専任教員数 の割合が比較的高いこ とから、定年規程の趣 旨を踏まえた適切な運 用に努めるとともに、 教員組織編製の将来構 想について検討するこ と。	改善意見	建築・環境学部建築・環境 学科は、専任教員19名のうち、14名を既設の工学部建 築学科からの移籍により配 置しているため、設置当初 は、定年規程に定める退職 年齢（65歳）を超える専任 教員数の割合が高いものと なった。 規程退職年齢を超える専任 教員については、「関東学 院大学特約教授に関する規 程」（昭和51年4月1日制 定）により、雇用期間を満 70歳に達した年の年度末 （学部完成以前に満70歳に 達した場合は、その完成年 度）までとしており、その 後任として、若手・中堅の 者（年齢層としては、35歳 ～49歳）を中心に採用する ことを計画してきた。 その結果、2017年度末の年 齢構成は、 30歳～39歳 1名、 40歳～49歳 6名、 50歳～59歳 8名、 60歳～65歳 0名、 66歳～69歳 3名、 70歳 1名、 と概ね年代層の人数のバラ ンスを図っている。 なお、2018年度以降の退職 年齢を超える専任教員数 は、2018年度末3名 （15.7%）、2019年度末2名 （10.5%）、2020年度末1名 （5.2%）と段階的に減ら し、2021年度末には0名とす ることを計画している。 （括弧内は、全教員数に対 する割合）（29）	履行済	

区 分	留 意 事 項 等	改 善 意 見	履 行 状 況	未 履 行 事 項 に つ い て の 実 施 計 画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	建築・環境学部建築・環境学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。		建築・環境学部建築・環境学科は、専任教員19名のうち、14名を既設の工学部建築学科からの移籍により配置したため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしており、その後任として、若手・中堅の者(年齢層としては、35歳～49歳)を中心に採用することを計画してきた。その結果、2018年度末の年齢構成は、 50歳以下 7名、 51歳～60歳 8名、 61歳～65歳 0名、 66歳～70歳 3名、 と、計画通り若年化を図ることができている。 なお、2019年度以降の退職年齢を超える専任教員数は、2019年度末2名(11.1%)、2020年度末1名(5.6%)と段階的に減らし、2021年度末には0名とすることを計画している。 (括弧内は、現在の全教員数18名に対する割合) (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	改 善 意 見	履 行 状 況	未 履 行 事 項 に つ い て の 実 施 計 画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	社会学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。		社会学部現代社会学科は、専任教員16名のうち、14名を既設の文学部現代社会学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。 現人員における完成年度(2018年度末)の年齢構成は、 40歳～49歳 6名、 50歳～59歳 3名、 60歳～65歳 1名、 66歳～69歳 4名、 70歳以上 2名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善する。(29)	履行済
			本件に関する平成30年度の履行状況は、下記平成29年度調査結果に対する履行状況と同じ。(30)	

区 分	留 意 事 項 等	改善意見	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	人間共生学部共生デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。		人間共生学部共生デザイン学科は、専任教員14名のうち、12名を既設の人間環境学部、理工学部からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2019年度末)の年齢構成は、 40歳～49歳 5名、 50歳～59歳 5名、 60歳～65歳 1名、 66歳～69歳 3名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善する。(29)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	改善意見	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	人間共生学部共生デザイン学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。		人間共生学部共生デザイン学科は、専任教員14名のうち、12名を既設の人間環境学部、理工学部からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2019年度末)の年齢構成は、 50歳以下 6名、 51歳～60歳 4名、 61歳～65歳 1名、 66歳～69歳 3名、 と概ね年代層の人数のバランスを図っている。完成年度までに規程に定める定年を超える専任教員等の配置等については、完成年度以降に退職する教員の後任人事により、改善することを計画している。 (30)	履行済

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	社会学部現代社会学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	改善意見 社会学部現代社会学科は、専任教員16名のうち、14名を既設の文学部現代社会学科からの移籍により配置しているため、設置当初は、定年規程に定める退職年齢（65歳）を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」（昭和51年4月1日制定）により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末（学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度）までとしている。 現人員における完成年度の（2018年度末）の年齢構成は、 50歳以下 7名、 51歳～60歳 2名、 61歳～65歳 1名、 66歳～69歳 4名、 70歳以上 2名（2018年度末をもって退職） と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度以降の退職年齢（65歳）を超える専任教員の割合は、2020年度までは現状と同程度となるが、2021年度には12.5%までに減少する。また、それまでの間に5名の教員が定年退職となり、その後任採用人事（退職教員の後任人事）において、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用、教育研究の継続性を考慮した年齢構成による教員配置にすることを計画している。 (30)	履行済



区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	看護学研究科看護学専攻(M)において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見 看護学研究科看護学専攻(M)は、専任教員全13名が基礎となる看護学部を兼ねている。また、教員のうち、7名は、博士の学位を有しており、それぞれの授業科目を担当するのに十分な研究業績と実務経験を有するものを配置したことにより、定年規程に定める退職年齢(65歳)を超える専任教員数の割合が高いものとなった。 規程退職年齢を超える専任教員については、「関東学院大学特約教授に関する規程」(昭和51年4月1日制定)により、雇用期間を満70歳に達した年の年度末(学部完成以前に満70歳に達した場合は、その完成年度)までとしている。現人員における完成年度(2018年度末)の年齢構成は、 50歳以下 3名、 51歳～60歳 5名、 61歳～65歳 2名、 66歳～69歳 2名、 70歳 1名(2018年度末をもって退職) と概ね年代層の人数のバランスを図っている。 完成年度以降も退職年齢(65歳)を超える専任教員数は、2から3名で推移していくが、本学看護学部の若手専任教員を、教育研究経験、業績を有する教授陣の指導の下、教育・研究活動を積み上げ、学位取得等により、研究者としてのスキルアップを図り、研究科担当者の後進として育てること、退職年齢を超える専任教員数の割合の低下を図っていく。またそれと併せて、2019年度末、2021年度末に定年退職する教員の後任採用人事(退職教員の後任人事)においては、外部から新たな人材を迎え、組織の活性化とともに年齢構成のバランスを図り、教育研究の継続性、活性化等を図ることを計画している。(30)	履行済

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

### <社会学部 現代社会学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

##### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

全学的な体制：大学FD支援委員会を設置し、全学的取り組みとして、授業公開、学生に対する授業評価アンケート等を実施していたが、2013(平成25)年4月から関東学院大学高等教育研究・開発センターが設置されたことに伴い同センターにおいて実施している。

(関東学院大学高等教育研究・開発センター(規程 別紙))

具体的な施策を検討する作業部会として、FD推進部会を設置している。

学部における体制：関東学院大学社会学部FD委員会(規程 別紙)

##### b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

全学的な体制：2017年度第1回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年4月26日(水)参加者(17名)  
 2017年度第2回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年5月31日(水)参加者(16名)  
 2017年度第3回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年6月28日(水)参加者(15名)  
 2017年度第4回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年7月26日(水)参加者(17名)  
 2017年度第5回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年10月25日(水)参加者(15名)  
 2017年度第6回高等教育研究・開発センター運営委員会：2017年11月29日(水)参加者(16名)  
 2017年度第7回高等教育研究・開発センター運営委員会：2018年1月31日(水)参加者(16名)  
 2017年度第8回高等教育研究・開発センター運営委員会：2018年2月28日(水)参加者(16名)  
 2017年度高等教育研究・開発センターFD推進部会：2017年度は開催なし

学部における体制：2017年度第1回社会学部FD委員会：2017年4月12日(水)参加者(4名)  
 2017年度第2回国際文化学部・社会学部FD委員会：2017年5月24日(水)参加者(10名)  
 2017年度第3回国際文化学部・社会学部FD委員会：2017年6月14日(水)参加者(10名)  
 2017年度第4回国際文化学部・社会学部FD委員会：2017年9月27日(水)参加者(10名)  
 2017年度第5回国際文化学部・社会学部FD委員会：2017年10月11日(水)参加者(10名)  
 2017年度第6回国際文化学部・社会学部FD委員会：2017年11月8日(水)参加者(10名)  
 2017年度第7回国際文化学部・社会学部FD委員会：2017年12月13日(水)参加者(10名)  
 2018年度第1回国際文化学部・社会学部FD委員会：2018年4月18日(水)参加者(10名)

c 委員会の審議事項等

全学的体制

2017年度第1回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度 学生による授業改善アンケートおよび中間アンケートの実施日について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第2回について
3. 2017年度高等教育研究・開発センター部会について

2017年度第2回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. Webによる授業改善アンケートについて
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第3回について
3. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループの設置について

2017年度第3回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループの構成員について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第4回について
3. J P F F（全国私立大学FD連携フォーラム）総会報告
4. 授業改善アンケートにおける委託業者のデータ保有について

2017年度第4回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 公開授業月間（2017年6月）の実施結果報告について
2. 春学期授業改善アンケート回答状況について
3. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第5回について
4. 全学FD・SDフォーラムについて
5. 「関東学院大学版FDの定義」検討WG（第1回）について
6. 夏期休業期間中における学内研修会の受託状況について

2017年度第5回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討WG報告
2. 授業改善アンケート秋学期中間アンケート実施スケジュールについて
3. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第6回について

2017年度第6回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. ヨコハマFDフォーラムの開催について
2. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第7回について
3. 「関東学院大学版FDの定義」について

2017年度第7回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度秋学期「公開授業」の参観者について
2. 2017年度秋学期「学生による授業改善アンケート」の回答率について
3. 第3回ヨコハマFDフォーラム開催報告
4. シラバスブラッシュアップ講座
5. 教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）第8回について

2017年度第8回高等教育研究・開発センター運営委員会

1. 2017年度「学生による授業改善アンケート」について
2. 2017年度教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）実施報告
3. シラバスブラッシュアップ講座実施報告
4. 2017年度全学共通キャリア教育科目・地域志向科目シラバスチェック実施報告
5. 2018年度教育実践力向上セミナー（兼 新任教職員研修会）について

## 学部における体制

### 2017年度第1回社会学部FD委員会

1. 2017年度シラバスチェック結果について
2. 2017年度春学期授業改善アンケートの学部独自設問について
3. 2017年度春学期授業改善「中間アンケート」の実施について

### 2017年度第2回国際文化学部・社会学部FD委員会

1. 学部の理念・目的等について
2. 2017年度研究倫理教育・コンプライアンス教育の実施について

### 2017年度第3回国際文化学部・社会学部FD委員会

1. 「関東学院大学版FDの定義」検討ワーキンググループメンバーの推薦について

### 2017年度第4回国際文化学部・社会学部FD委員会

1. 2017年度秋学期授業改善アンケートの学部独自設問について
2. 2017年度秋学期授業改善「中間アンケート」の実施について

### 2017年度第5回国際文化学部・社会学部FD委員会

確認、報告

### 2017年度第6回国際文化学部・社会学部FD委員会

確認、報告

### 2017年度第7回国際文化学部・社会学部FD委員会

1. 2018年度シラバスチェックについて
2. 関東学院大学国際文化学部FD委員会規程の一部改正について
3. 関東学院大学社会学部FD委員会規程の一部改正について

### 2018年度第1回国際文化学部・社会学部FD委員会

1. 2018年度シラバスチェック結果について
2. 2018年度春学期授業改善アンケートの学部独自設問について
3. 2018年度春学期授業改善「中間アンケート」の実施について

## ② 実施状況

### a 実施内容

全学的な状況：① 関東学院大学 教育実践力向上セミナー（兼新任教職員研修）

② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム

③ 公開授業

④ シラバスブラッシュアップ講座

学部における状況：2018年度非常勤講師懇談会

### b 実施方法

① 関東学院大学 教育実践力向上セミナー（兼新任教職員研修）

・第1回

1. 本学のFD活動の紹介
2. 教務関係案内
3. 授業支援システムの活用法
4. 特別な配慮を必要とする学生への接し方
5. 研究倫理教育及びコンプライアンス教育

・第2回

1. 高等教育をめぐる現状の理解
2. データから見る本学学生の特徴

・第3回

1. Active Learningの理解と導入

・第4回

1. 学生の主体的な学びを促す成績評価とルーブリック

・特別回

1. 学習を支援するシラバスライティングの基本

・第5回

1. ICTを活用した授業改善

・第6回

1. ゼミナールにおける指導・運営事例の紹介

・第7回

1. 大人数教室における効果的な授業運営を考える

・特別回

1. グラフィックシラバスの作成と活用法

・第8回

1. グループ形式による模擬授業実践講座

② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム

1. 本学のFD活動の歩み（振り返り&これから）

③ 公開授業

春学期、秋学期とも中頃の2週間を公開授業週間と定め、すべての授業（実験実習等、一部の科目を除く）を公開対象として実施した。

④ シラバスブラッシュアップ講座

学習を支援するシラバスライティング技法講座応用編

学部における状況：2018年度非常勤講師懇談会

新任者対象（教務関係説明）

学習支援システム manaba 説明会

学科会（教務関係事項、学部関係事項）

c. 開催状況（教員の参加状況含む）

全学的な状況：

- ① 第1回 2017年 4月 5日（水）13:15～16:20 参加者：22名  
第2回 2017年 5月10日（水）13:00～15:00 参加者：20名  
第3回 2017年 6月 7日（水）15:00～17:10 参加者：18名  
第4回 2017年 7月 5日（水）15:00～17:10 参加者：17名  
特別回 2017年 9月20日（水）14:00～16:10 参加者：15名  
第5回 2017年10月 4日（水）15:00～17:10 参加者：15名  
第6回 2017年11月 1日（水）14:00～16:10 参加者：18名  
第7回 2017年12月 6日（水）13:15～14:45 参加者：12名  
特別回 2018年 1月31日（水）9:30～11:30 参加者：7名  
第8回 2018年 2月28日（水）13:30～16:40 参加者：14名
- ② 2017年 9月 6日（水）15:00～16:30 参加者：164名
- ③ 2017年 6月 5日（月）～6月24日（土） 参観者：51名  
2017年11月 7日（火）～11月20日（月） 参観者：50名
- ④ 2018年 2月 7日（水）10:00～11:30 参加者：5名

学部における状況：2018年度非常勤講師懇談会 2018年 3月10日（土）13:00～16:30 参加者：63名

d. 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学部における状況：「シラバスチェック委員会等」の機能をFD委員会が担い、実施した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a. 実施の有無及び実施時期

学生による授業改善アンケート調査は、全学的な体制により、各学期末の7月および12月～1月に実施している。  
また、希望する教員のみ、5月～6月および10月～11月に中間アンケートを実施している。

b. 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート集計結果については、各担当教員へ配付し、次年度の授業に反映させる。  
また、集計結果を基に、実施報告書にまとめ学内で公開している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
別紙のとおり
- ② 自己点検・評価報告書
- ・既設の学部等については、2013(平成25)年度に大学評価(認証評価)申請を行い、当該申請に併せて作成した。また、2012年度自己点検・評価より、毎年、自己点検・評価を実施し、構成員に外部委員を含めた大学評価委員会で、大学の改革・改善に向けた客観的な評価を行っている。
  - ・社会学部については、2016年度中の活動状況を、2017(平成29)年度に作成する報告書に掲載する予定。
- a 公表(予定)時期
- ・2018年5月末日 公表(予定)
- b 公表方法
- ・自己点検・評価報告書を大学ホームページに掲載し、学内各部署、修了生、在学生、希望者が閲覧できるようにする。
  - ・大学ホームページ上に公開(2019年5月末を予定)
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・既設学部等については、2013(平成25)年度に新大学評価システムのもとで自己点検・評価を実施し、大学基準協会へ大学評価の申請を行った結果、評価基準に適合しているとして下記の期間を認定期間として認められた。次回は、2020(平成32)年度に同評価機関の評価を受ける予定である。
- 認定期間：2014(平成26)年4月1日から2021(平成33)年3月31日
- ・なお、社会学部については、2020(平成32)年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表(予定)の有無 (  有  無 )
- b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 ( 2018 年 7 月 31 日 )

(注) ・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

# 別紙

## 関東学院大学高等教育研究・開発センター規程

(2012年12月20日制定)

(設置)

第1条 本学の教育理念及び教育目標を実現するため、本学に関東学院大学高等教育研究・開発センター（以下「センター」という。）を置く。

(目的)

第2条 センターは、全学的な教育支援体制に係る諸施策の企画及び開発をするとともに、組織的かつ継続的に教育内容及び教育技法の改善を支援することによって、本学の教育の充実と発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 高等教育に係る調査及び研究に関すること
- (2) 高等教育に係るリファレンスに関すること
- (3) 全学的な教育及び学習支援プログラムの企画及び開発に関すること
- (4) 全学的な教授内容及び教育手法の改善並びにファカルティ・ディベロップメント（FD）及びスタッフ・ディベロップメント（SD）に関すること
- (5) 全学的な教育効果の測定及び評価方法に関すること
- (6) センター刊行物の編集及び発行に関すること
- (7) その他、センターの目的達成のために必要な事業に関すること

(組織)

第4条 センターに、次の各号の教職員を置く。

- (1) センター長 1名
- (2) センター次長 1名
- (3) センター員 若干名
- (4) 部会員 若干名
- (5) センター企画課長 1名
- (6) 事務職員 若干名

(センター長)

第5条 センター長は、センターを代表し、センターの運営を統括する。

2 センター長が欠けたときは、速やかに補充するものとする。

(センター次長)

第6条 センター次長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

2 前条第2項の規定は、センター次長について準用する。

(センター員)

第7条 センター員は、本学の専任教職員の中からセンター長の推薦によりセンター運営委員会の議を経て、学長が委嘱する。

2 センター員は、第3条に定めるセンターの事業に関する業務に従事する。

3 センター員に欠員を生じたときは、必要に応じて補充することができる。

(部会員)

第8条 部会員は、本学の専任教職員の中からセンター長の推薦によりセンター運営委員会の議を経て、センター長が委嘱する。

2 部会員は、部会の検討課題及び取り扱う業務に従事する。

3 前条第3項の規定は、部会員について準用する。

(任期)

第9条 第4条第1号から第4号までに定める者の任期は、それぞれ2年とし、再任を妨げない。ただし、第5条第3項、第6条第3項、第7条第3項又は前条第3項の規定に基づき補充された者の任期は、前任者の残任期間とし、設置期限を設けた部会に属する部会員の任期は、その設置期間とする。

(専任教員)

第9条の2 センターに、専任教員を置くことができる。

2 専任教員の選考については、別に定めるところによる。

(委託研究員)



- 第10条 センターに、委託研究員を置くことができる。
- 2 委託研究員の職務、勤務条件、報酬等は、別に定める。  
(非常勤講師)
- 第11条 センターに、非常勤講師を置くことができる。
- 2 非常勤講師の採用及び選考については、関東学院大学非常勤講師採用規程(平成元年11月16日制定)及び非常勤講師選考基準(昭和57年2月3日制定)による。
- 3 非常勤講師の給与及び通勤手当は、関東学院大学非常勤講師及びティーチング・アシスタント給与支給規程(昭和63年4月1日制定)により支給する。  
(運営委員会)
- 第12条 センターに、運営委員会を置く。
- 2 運営委員会は、次の各号の委員で構成する。
- (1) 副学長の中から学長が指名した者1名
  - (2) 教務部長
  - (3) 教務主任
  - (4) 事務局次長の中から学長が指名した者1名
  - (5) 教務課長
  - (6) センター長
  - (7) センター次長
  - (8) センター長が指名したセンターの専任教員(専任教員を置いた場合に限る。)
  - (9) センター企画課長
- 3 運営委員会に委員長を置き、前項第1号の委員をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
- 5 運営委員会は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は、出席者の過半数をもって議決する。
- 6 運営委員会は、次の事項を審議し、学長に意見を述べるものとする。
- (1) センターの運営に関する基本方針
  - (2) 第3条に定めるセンターの事業に関する事項
  - (3) センターの予算及び人事に関する事項
  - (4) センターの事業に係る自己点検・評価並びに改善及び改革に関する事項
  - (5) その他、センターの運営上必要な事項
- 7 運営委員会に議事録を作成するため書記を置き、委員長が指名する。
- 8 議事録は、センター企画課長が保管する。
- 9 運営委員会は、委員長が必要と認めた場合は、構成員以外の者を出席させることができる。  
(センター員会議)
- 第13条 センターに、センター員会議を置く。
- 2 センター員会議は、次の各号の委員で構成する。
- (1) センター長
  - (2) センター次長
  - (3) センターの専任教員(専任教員を置いた場合に限る。)
  - (4) センター員
  - (5) センター企画課長
- 3 センター員会議は、センター長が招集し、議長となる。
- 4 センター員会議は、次の事項を協議する。
- (1) 第3条に定める事業に関する事項
  - (2) センター内及び部会間の連絡及び調整に関する事項
  - (3) その他、センターの運営上必要な事項
- 5 前条第9項の規定は、センター員会議について準用する。  
(部会)
- 第14条 センターに、第3条に定めるセンターの事業を専門的に検討するため、必要な部会を置く。
- 2 部会の構成員は部会員及び委託研究員(置かれた場合に限る。)とする。
- 3 部会長は、部会員(センター員である者に限る。)の中から運営委員会の議を経て、センター長が任命する。
- 4 部会長は、部会を統括する。

5 部会の設置及び廃止については、運営委員会の議を経て行う。

(事務の所管)

第15条 センターに関する事務の所管は、センター企画課とする。

(規程の改廃)

第16条 この規程の改廃は、学部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この規程は、2013年4月1日から施行する。

2 この規程は、センターの運用状況、実施効果等を勘案し、第2条の目的の達成状況を評価した上で、この規程施行後3年以内に見直しを行うものとする。

附 則

この規程は、2013年7月8日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年3月19日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年6月13日から改正施行する。

附 則

この規程は、2014年7月12日から改正施行する。ただし、第12条第2項第3号の改正規定は、2015年4月1日から改正施行する。

附 則

この規程は、2015年3月19日に改正し、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年4月14日から改正施行する。

# 別紙

## 関東学院大学社会学部FD委員会規程

(2015年3月19日制定)

(目的)

第1条 社会学部がその教育理念並びに教育目標に基づいて行なう授業改善及び教育環境改善の活動を促進することを目的として、社会学部教授会規程第7条に基づき、社会学部FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(定義)

第2条 この規程におけるFDとは、Faculty Developmentの略称であつて、社会学部における組織的な授業改善、教育改善の活動をいう。

(構成)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学部長
- (2) 教務主任
- (3) 学科長
- (4) 学科選出の学部FD委員
- (5) 上記の他、学部長が指名する委員を加えることができる。

2 委員会に委員長を置く。委員長は学部長が委員の中から選出する。

(任期)

第4条 前条第1号から第3号に掲げる者の任期はその職の在任期間とする。第4号及び第5号に掲げる者の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じたときは速やかに補充するものとし、補充された委員の任期は前任者の残任期間とする。

(運営)

第5条 委員会の運営は、次のとおりとする。

- (1) 委員会は、委員長が招集し議長となる。
- (2) 委員会は、適宜開催する。
- (3) 委員会は、必要に応じて委員会委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。
- (4) 委員会は、高等教育研究・開発センターと適宜連携する。

(任務)

第6条 委員会は、社会学部における教育の質の向上を図り、次の事項について審議し、適宜教務委員会及び教授会に報告ないし提言を行う。

- (1) FDに係る学内外の情報収集に関する事項
- (2) 教員の授業改善への取り組みを促進することに関する事項
- (3) 授業評価をはじめとする学生の勉学実態、要望を把握することに関する事項
- (4) 学生に取得させようとする諸資格及び資格試験に関する事項
- (5) シラバスの検証に関する事項
- (6) その他、FDの推進に必要な事項

(議事録)

第7条 委員会の議事については、議事録を作成しなければならない。

2 議事録は、委員長が作成し、学部庶務課長が保管する。

(事務局)

第8条 委員会の事務の所管は、学部庶務課とする。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2016年4月14日から改正施行する。

附 則

この規程は、2018年1月15日から改正施行する。

## 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

社会学部は、教育研究上の目的として「幅広い教養に立脚して、何より 21 世紀的現実に対応した「人」への人権的配慮の倫理と感性を持ち、多元化した生活の場である地域社会、市民社会ならびに企業等の諸組織において社会学・社会福祉学の知見を生かして、「社会構想力」を発揮して活躍することができる人材を育成する。その育成する「人材像」として、「地域社会の発展に貢献することが出来るコミュニティ・リーダー」の育成、そして「グローバル社会における多文化共生社会を創造する人材」の育成」を掲げて設置し、今年度で完成年度を迎える。

以下、具体的に報告する。

### 教育課程の編成

完成年度を迎え、当初計画していた全ての科目を開講している。

カリキュラムの年次進行過程において、兼任教員の都合による就任辞退等、不測な事態も発生したが、後任者を充てることで、支障なく運営している。

また、教育内容の充実を図るため、開設以降計 27 科目の科目新設を行った。

### 教員組織の編成

専任教員については、設置計画のとおり、開設 1 年目に就任予定の教員 16 名全員が就任している。開設してから現在までの間に、准教授 2 名の業績を審査し教授への承認を決定したことから、現時点の専任教員の体制は、教授 11 名、准教授 5 名となっている。

### 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

新入生に対しては、2018 年 4 月 3 日にオリエンテーションを行い、併せて社会学部履修モデルを学生に示してコース履修等の説明を行った。また、履修指導に加え、学生が円滑に学修及び学生生活を進めていけるよう初年次配当の「基礎ゼミナール」において、学修上の基本を学ぶ導入教育を開始している。在学生に対しては、3 月 30 日に教務オリエンテーションを開催し、履修指導を行った。

さらに、全教員がオフィスアワーを設定して、学生が学修の進め方に対して相談ができる体制も整えている。

## 施設、設備等の整備状況

施設については、当初の計画どおり既設の施設の有効利用で、教育研究上問題なく対応できている。また、設備についても、開設年度から計画どおり整備してきたことで、教育研究上問題なく対応できている。

## 入学者選抜の状況

社会学部はこれまでの入学定員の超過状況に鑑み、2018 年度から入学定員を 180 名から 195 名に増加させた。(平成 29 年 8 月認可)

2018 年度入試においても、設置時の計画どおり、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、AO入学試験、推薦入学試験等を実施した。入学定員 195 名に対して、2018 年 5 月 1 日現在で 202 名の学生が入学し、2018 年度の入学定員超過率は 1.03 倍となった。開設年度から 4 年間の平均入学定員超過率は 1.08 倍である。

なお、2017 年度から 3 年次編入学試験を実施しているが、昨年度に引き続き 2018 年度も受験者を得られなかった。

## 社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

教育課程内の取組みとして、全学共通キャリア教育科目「KGUキャリアデザイン入門」を当初の計画どおり 2015 年 4 月から開講し、今年度も 1 年生全員が履修をしている。この他にも「KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ」(1・2 年次秋学期配当)、「KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ」(2・3 年次春学期配当)、「KGUキャリアデザイン応用Ⅰ」(2・3・4 年次春学期配当)、「KGUインターンシップⅠ(事前指導)」(3 年次春学期配当)、「KGUインターンシップⅡ(実習)」(3・4 年次秋学期配当)を開講しており、初年次から将来に対する考え方、職業等に関連する知識や職業観を身に付けさせることに取り組んでいる。

その他、教育課程外の取組みでは、オリエンテーション時に、2 年次以降の学生を対象とした就職ガイダンスを次のとおり実施している。

- ・ 2 年次生対象

就職ガイダンス：1 年後の就活準備に向けての心構えに関する説明

就職試験・資格取得講座ガイダンス：資格取得講座に関する説明

- ・ 3 年次生対象

就職ガイダンス：就職活動スケジュール、学内就職支援プログラムに関する説明

KGU インターンシップガイダンス：夏期インターンシップ及び事前指導に関する説明

就職試験・資格取得講座ガイダンス：公務員試験、資格取得講座に関する説明

- ・ 4 年次生対象

就職ガイダンス：就職活動開始後の注意事項に関する説明

以上